

---

令和5年度  
裾野市市民意識調査（第20回）

報告書

---

令和5年12月



裾 野 市

# 目次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査の内容 .....	1
3. 調査の設計 .....	1
4. 回収結果 .....	1
5. 留意事項 .....	1
<b>第2章 調査の結果</b> .....	<b>2</b>
1. 回答者の属性 .....	2
2. 市民満足度調査 .....	6
3. 個別事業意識調査 .....	20
<b>付録 調査票</b> .....	<b>37</b>

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

裾野市の様々な取り組みに対する市民の意識を把握し、その結果を分析して市政に反映させることを目的としています。

## 2. 調査の内容

1. 回答者の属性
2. 市民満足度調査
3. 個別事業意識調査

## 3. 調査の設計

対象者：裾野市在住の満18歳以上の方

標本数：1,200人（無作為抽出）

調査方法：郵送配付－郵送またはインターネット回収

調査期間：令和5年9月13日～9月29日

## 4. 回収結果

発送数	回収数	有効回収数	有効回収率
1,200件	729件	726件 (うちインターネット回答207件)	60.5%

※有効回収数は、回収数のうち無効票（回答が極端に少ないもの及び白票）を除いた数。

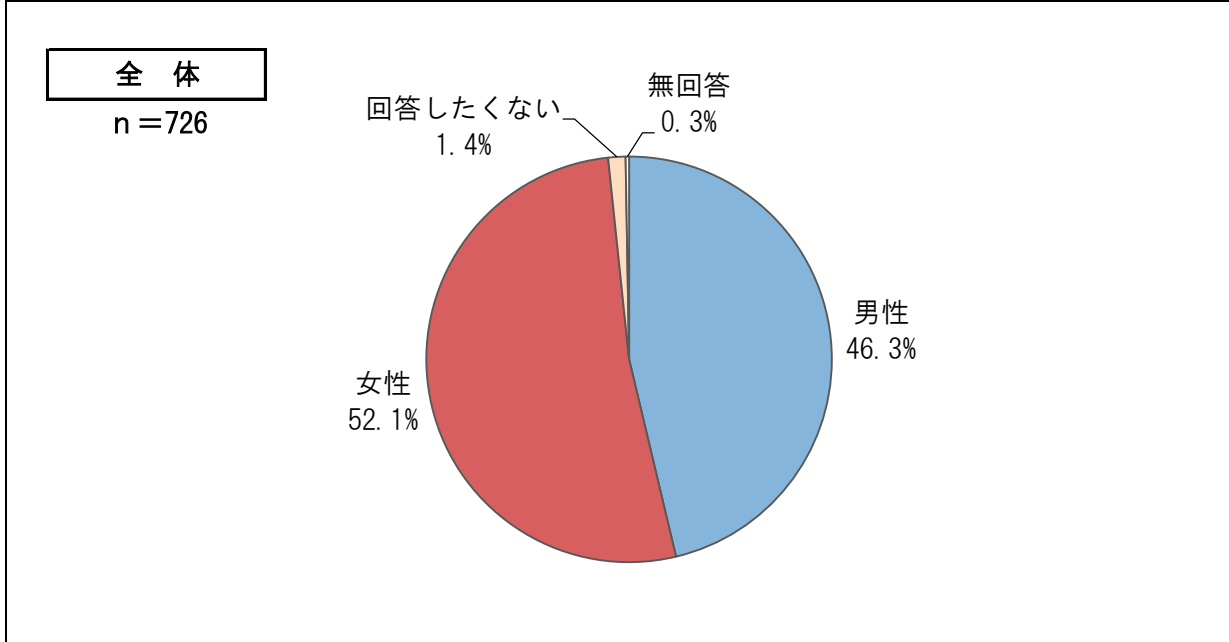
## 5. 留意事項

- ・回答率（％）は、その質問の回答者数を基数として算出し、小数第2位を四捨五入しています。したがって、比率の数値の合計が100.0%にならないことや、複数の合計が合わないことがあります。
- ・複数回答可の設問は、全ての比率を合計すると100.0%を超える場合があります。
- ・グラフ中の「n（Number of caseの略）」は基数で、その質問に回答すべき人数を表しています。
- ・年代別、過去の調査との比較のグラフに対するコメントは、それぞれ5.0ポイント以上の差がある回答についてのみ掲載しています。
- ・年代は、10代の件数が少ないため、20代とまとめて「20代以下」としています。
- ・クロス集計は、年代のみ掲載しています。（その他は別添資料に掲載）
- ・選択肢の文字数が多い場合、表やグラフ上では省略して表記していることがあります。
- ・自由記述の設問は掲載していません。（別添資料に掲載）

## 第2章 調査の結果

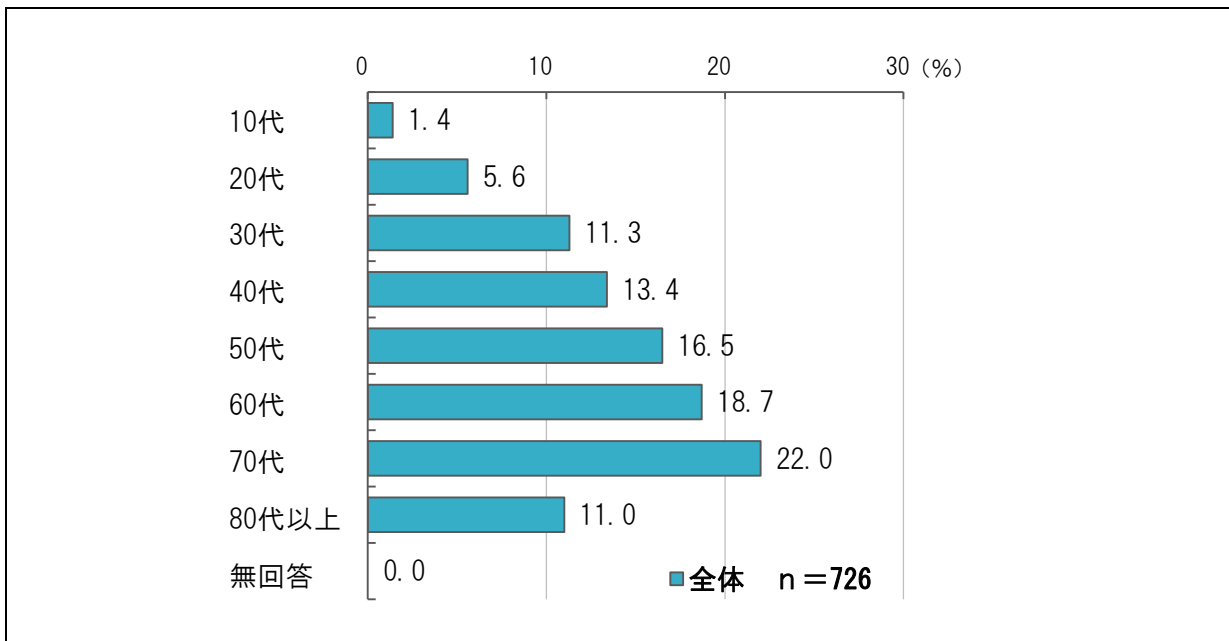
### 1. 回答者の属性

F1 性別（○は1つ）



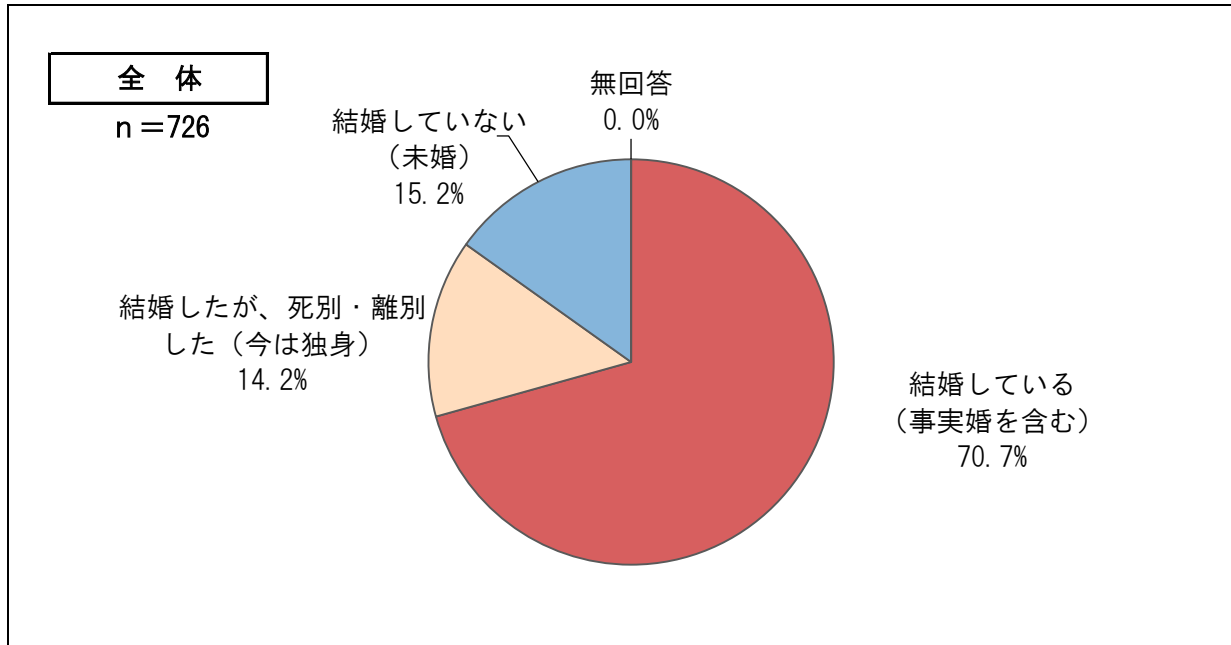
性別は、「男性」が46.3%、「女性」が52.1%、「回答したくない」が1.4%となっています。

F2 年齢【※令和5年9月1日現在】（○は1つ）



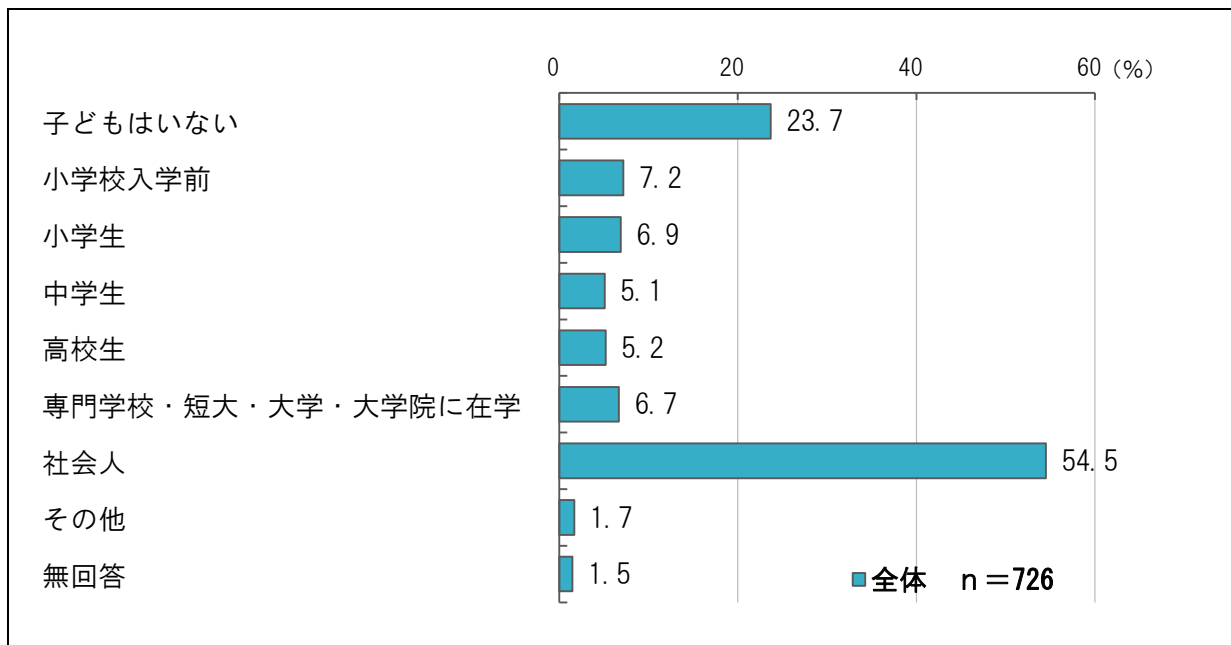
年齢は、「10代」が1.4%、「20代」が5.6%、「30代」が11.3%、「40代」が13.4%、「50代」が16.5%、「60代」が18.7%、「70代」が22.0%、「80代以上」が11.0%となっています。

F3 結婚の有無（〇は1つ）



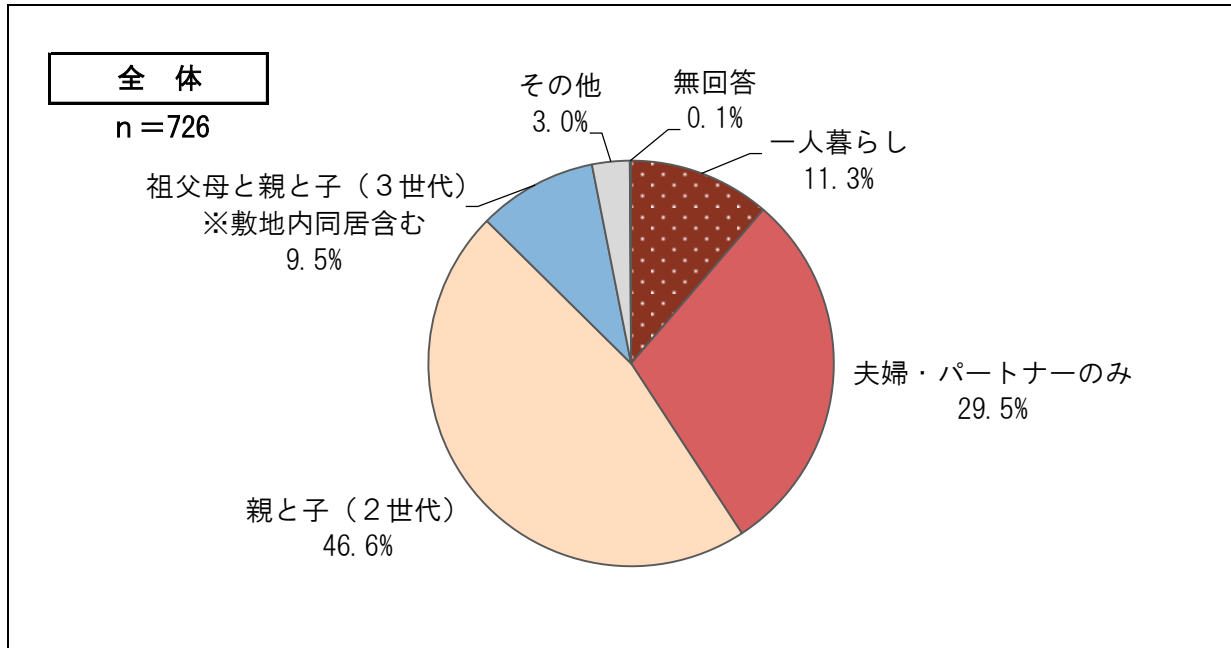
結婚の有無は、「結婚している（事実婚を含む）」が70.7%、「結婚したが、死別・離別した（今は独身）」が14.2%、「結婚していない（未婚）」が15.2%となっています。

F4 子どもの段階（同居・別居問わずお子さん全員について、〇はいくつでも）



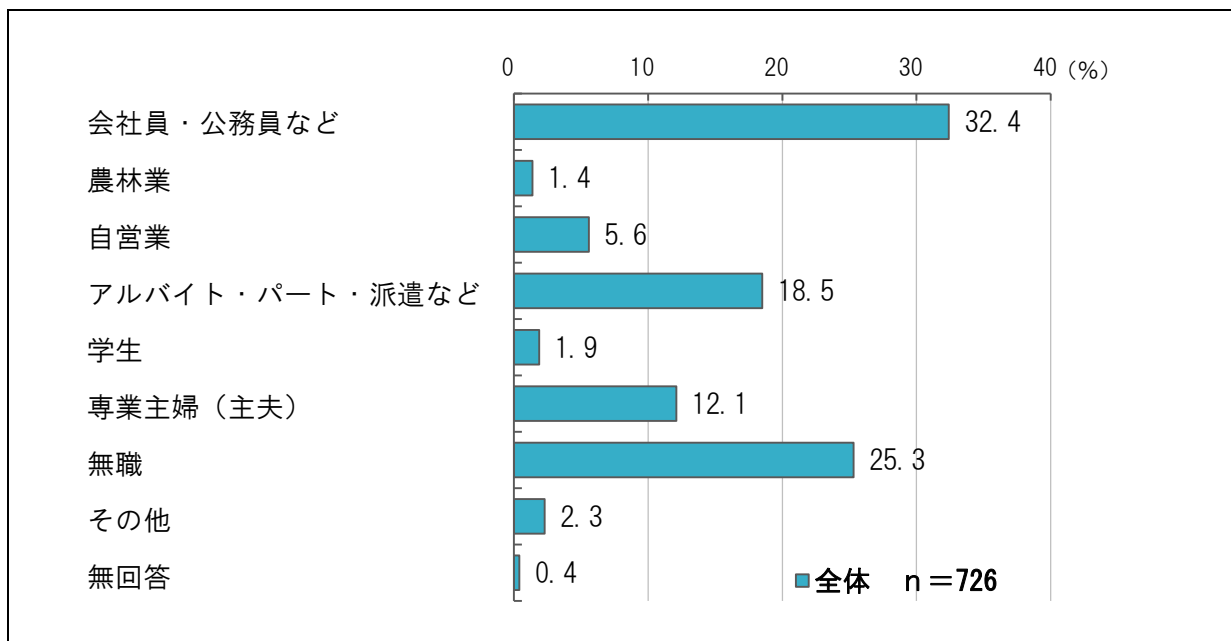
子どもの段階は、「社会人」が54.5%と最も多く、次いで「子どもはいない」が23.7%、「小学校入学前」が7.2%などとなっています。

F5 世帯状況（〇は1つ）



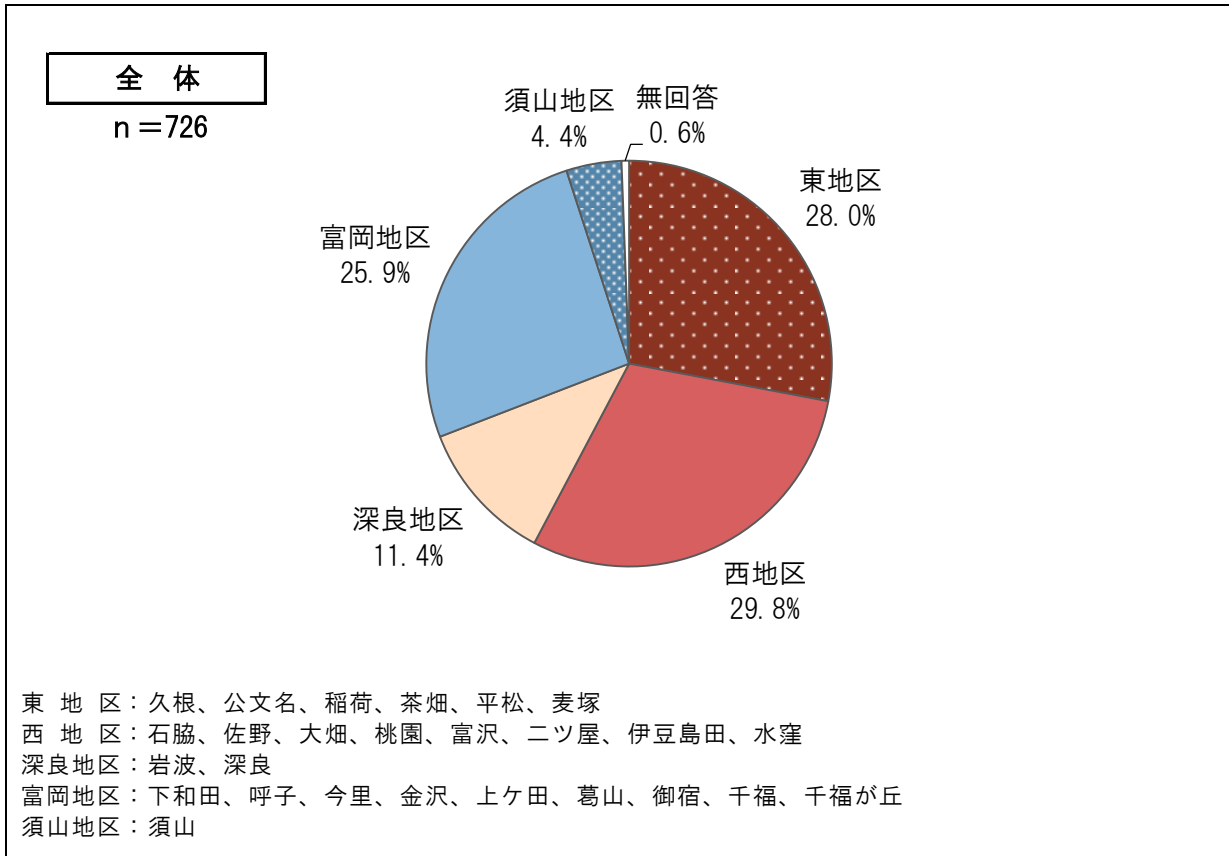
世帯状況は、「一人暮らし」が11.3%、「夫婦・パートナーのみ」が29.5%、「親と子（2世代）」が46.6%、「祖父母と親と子（3世代）※敷地内同居含む」が9.5%、「その他」が3.0%となっています。

F6 職業（〇は1つ）



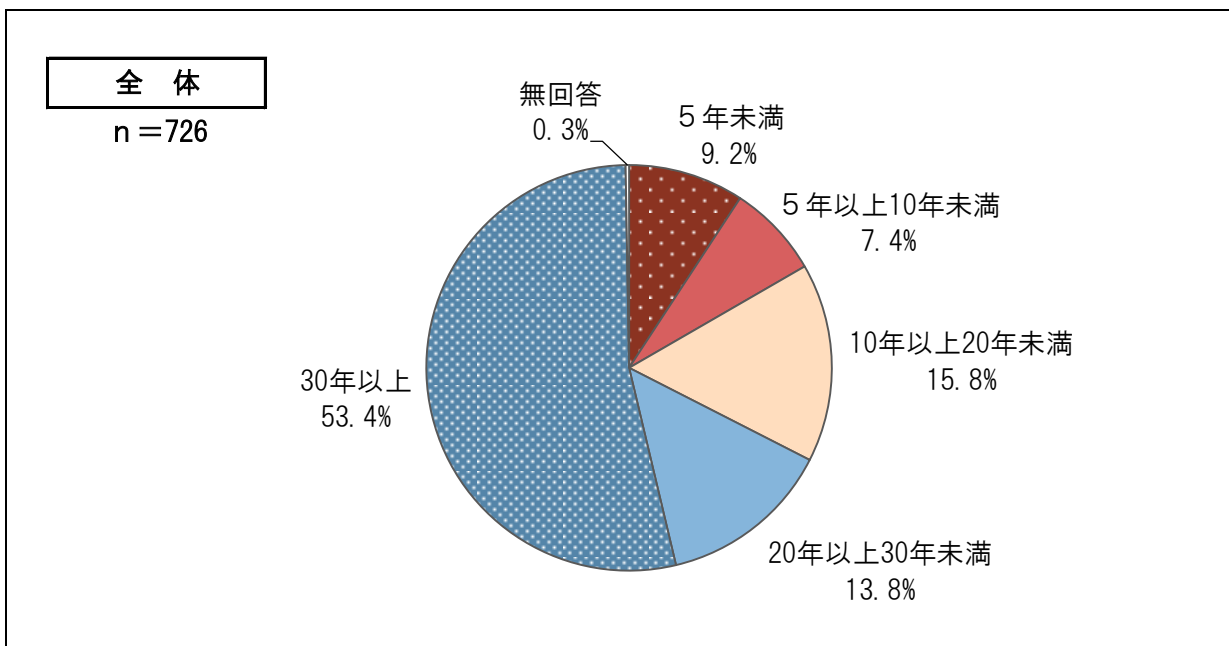
職業は、「会社員・公務員など」が32.4%と最も多く、次いで「無職」が25.3%、「アルバイト・パート・派遣など」が18.5%などとなっています。

F7 居住地区（〇は1つ）



居住地区は、「東地区」が28.0%、「西地区」が29.8%、「深良地区」が11.4%、「富岡地区」が25.9%、「須山地区」が4.4%となっています。

F8 居住年数（通算で裾野市に居住している年数、〇は1つ）

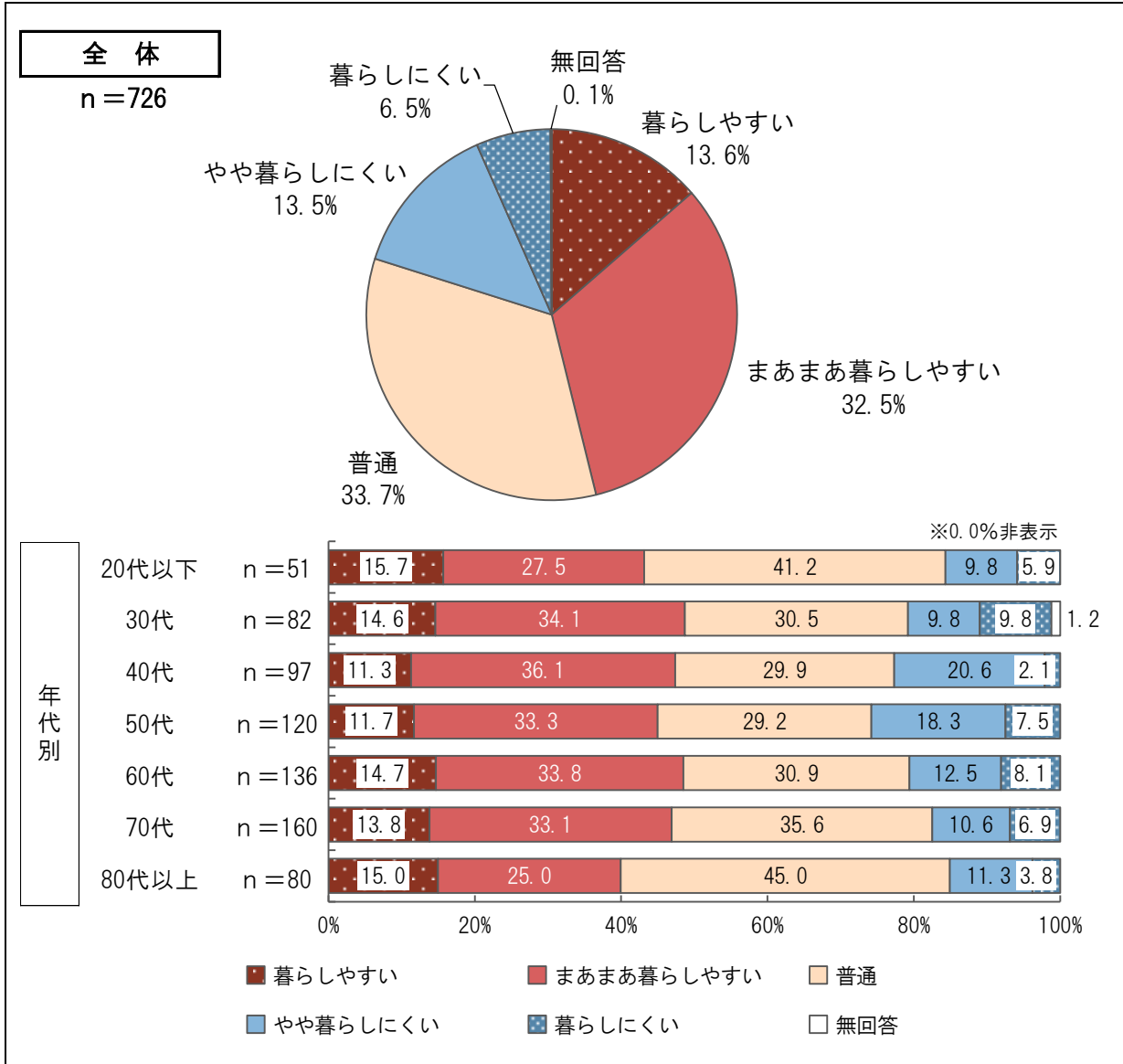


居住年数は、「5年未満」が9.2%、「5年以上10年未満」が7.4%、「10年以上20年未満」が15.8%、「20年以上30年未満」が13.8%、「30年以上」が53.4%となっています。

## 2. 市民満足度調査

### 住んでいる地域（生活圏を含む）についての満足度

問1 あなたがお住まいの場所は暮らしやすいと感じますか。（〇は1つ）

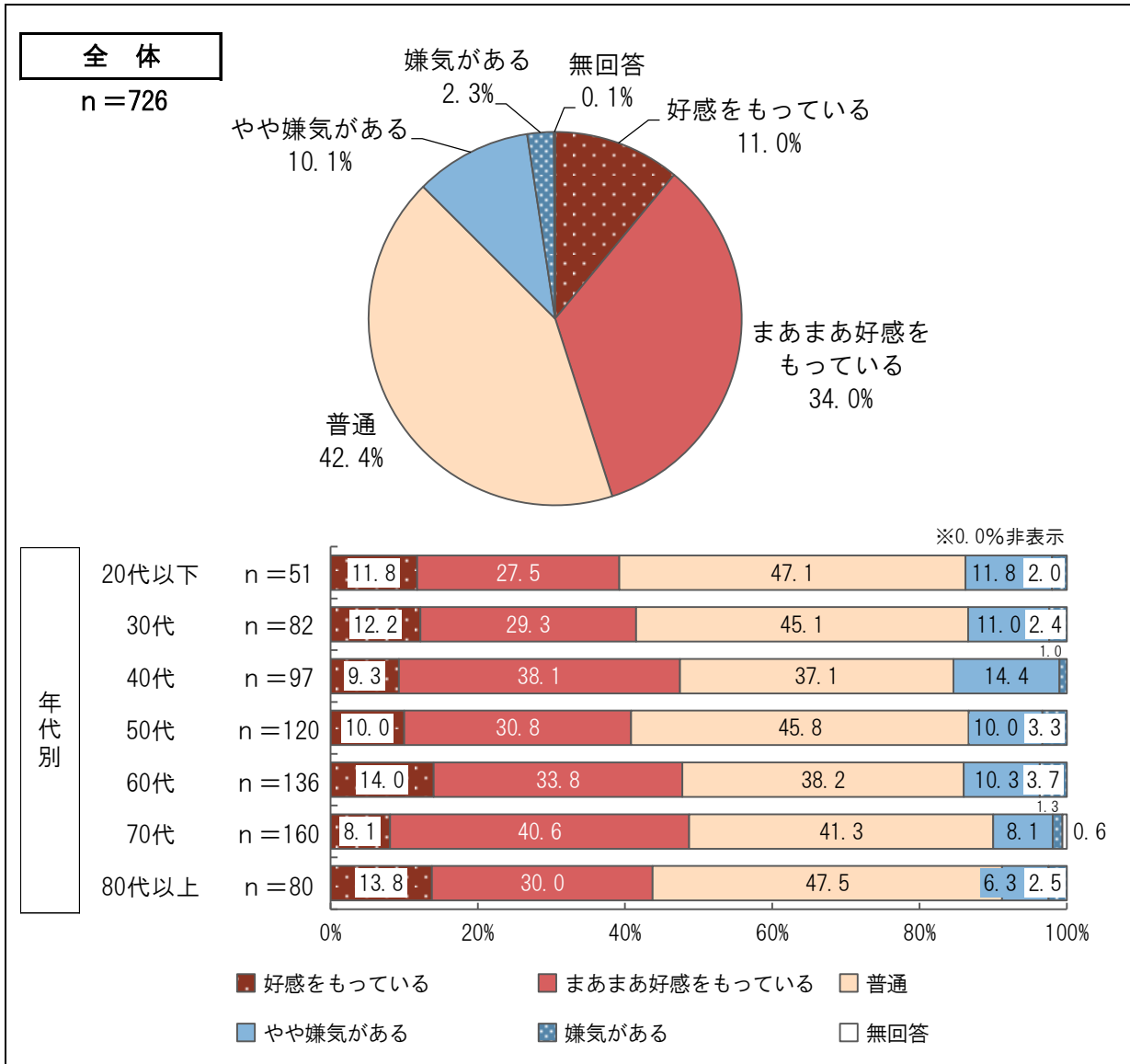


住まいの場所は暮らしやすいと感じるかは、「普通」が33.7%と最も多く、次いで「まあまあ暮らしやすい」が32.5%、「暮らしやすい」が13.6%などとなっています。また、『暮らしやすい』（「暮らしやすい」と「まあまあ暮らしやすい」の合計）は46.1%、『暮らしにくい』（「暮らしにくい」と「やや暮らしにくい」の合計）は20.0%となります。

年代別でみると、「まあまあ暮らしやすい」は40代において36.1%と最も多くなっています。一方、40代においては「やや暮らしにくい」も20.6%と最も多くなっています。また、『暮らしやすい』は30代において48.8%、『暮らしにくい』は50代において25.8%とそれぞれ最も多くなっています。



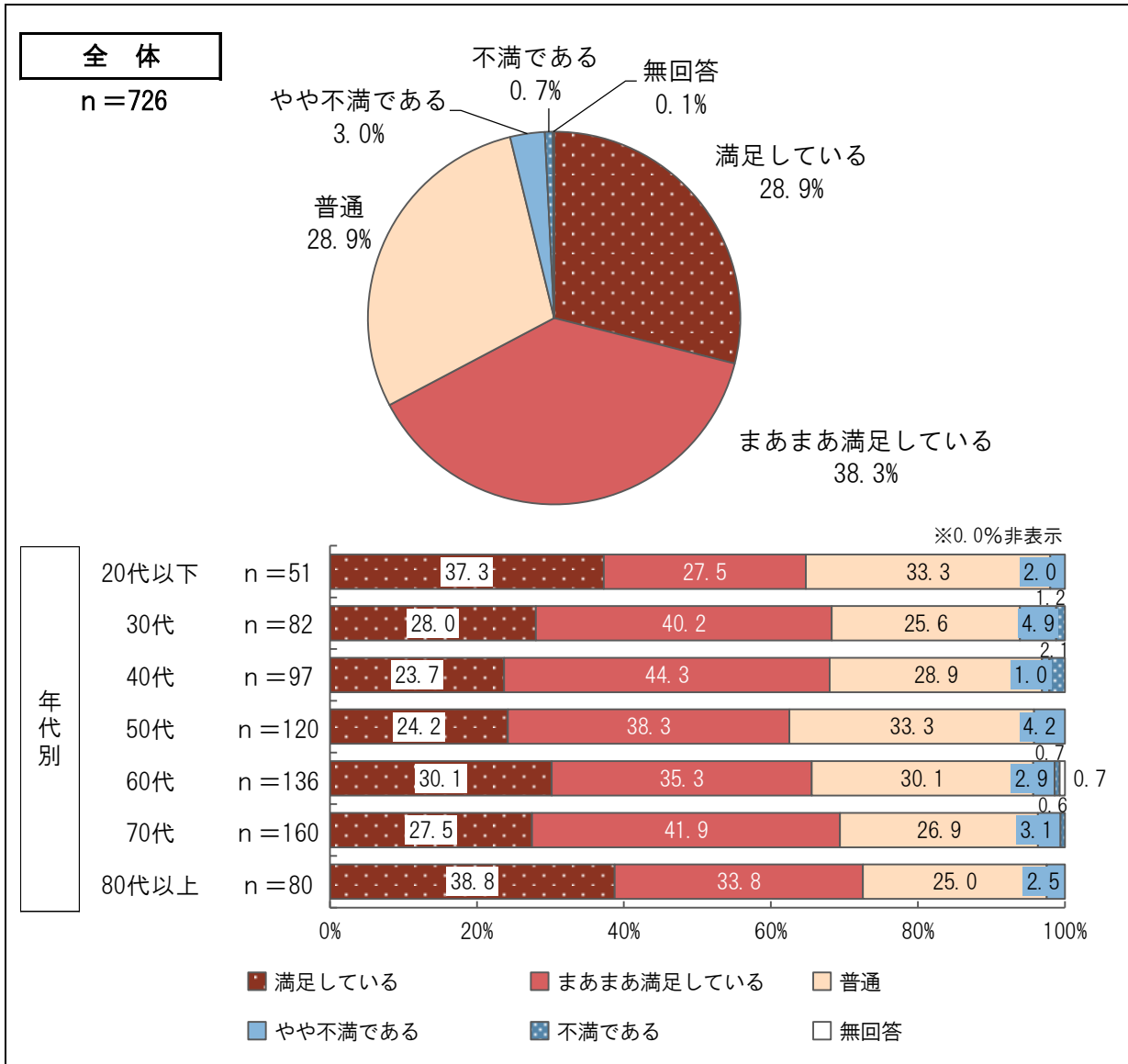
問2 今住んでいる地域の好感度を教えてください。（〇は1つ）



今住んでいる地域の好感度は、「普通」が42.4%と最も多く、次いで「まあまあ好感を持っている」が34.0%、「好感をもっている」が11.0%などとなっています。また、『好感を持っている』（「好感をもっている」と「まあまあ好感をもっている」の合計）は45.0%、『嫌気がある』（「嫌気がある」と「やや嫌気がある」の合計）は12.4%となります。

年代別でみると、「普通」は80代以上において47.5%と最も多くなっています。また、『好感を持っている』は70代において48.8%、『嫌気がある』は40代において15.5%とそれぞれ最も多くなっています。

問3 富士山をはじめとした豊かな自然環境にどの程度満足していますか。（〇は1つ）

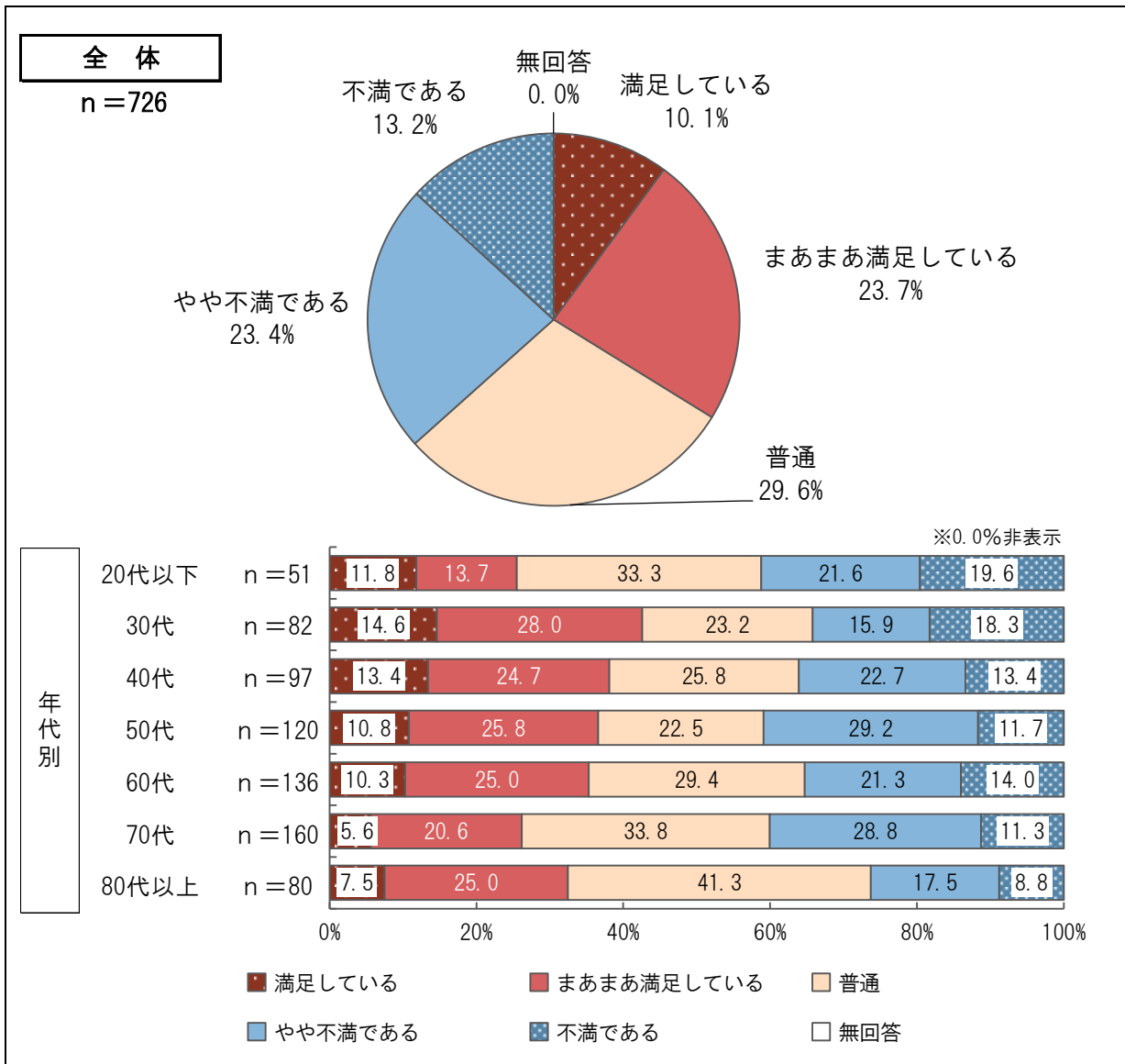


富士山をはじめとした豊かな自然環境にどの程度満足しているかは、「まあまあ満足している」が38.3%と最も多く、次いで「満足している」と「普通」がそれぞれ28.9%、「やや不満である」が3.0%などとなっています。また、『満足している』（「満足している」と「まあまあ満足している」の合計）は67.2%、『不満である』（「不満である」と「やや不満である」の合計）は3.7%となります。

年代別でみると、「まあまあ満足している」は40代において44.3%、「満足している」は80代以上において38.8%とそれぞれ最も多くなっています。また、『満足している』は80代以上において72.5%と最も多くなっています。

問4 職場、学校、近隣市町や都内へのアクセスの良さなど、立地の利便性を感じますか。

（○は1つ）

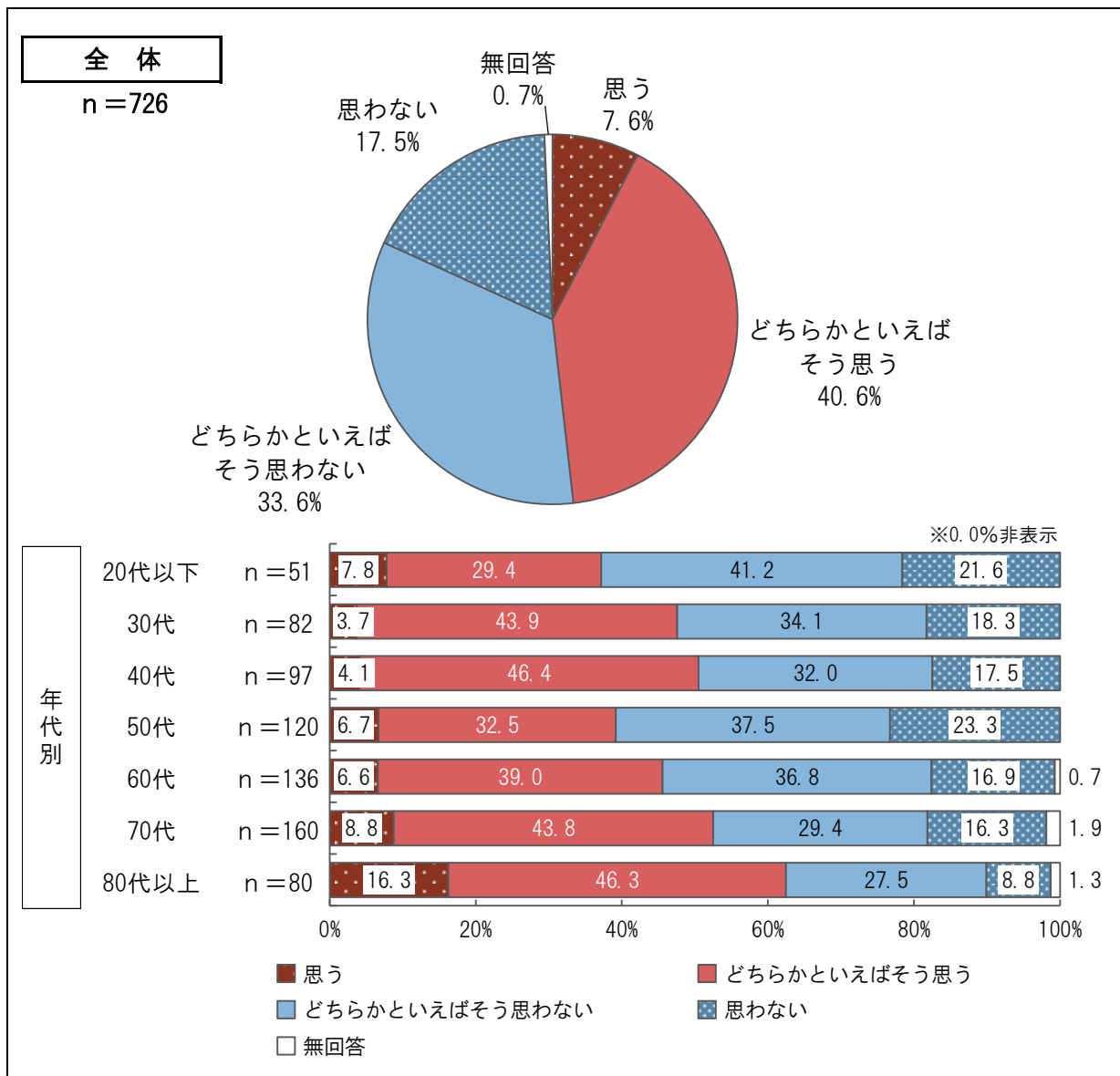


職場、学校、近隣市町や都内へのアクセスの良さなど、立地の利便性を感じるかは、「普通」が29.6%と最も多く、次いで「まあまあ満足している」が23.7%、「やや不満である」が23.4%などとなっています。また、『満足している』は33.7%、『不満である』は36.6%となります。

年代別でみると、「普通」は80代以上において41.3%、「まあまあ満足している」は30代において28.0%、「やや不満である」は50代において29.2%とそれぞれ最も多くなっています。また、『満足している』は30代において42.7%、『不満である』は20代以下において41.2%とそれぞれ最も多くなっています。

問5 住まいを探している親族や友人、知人にこのまちを勧めたいと思いますか。

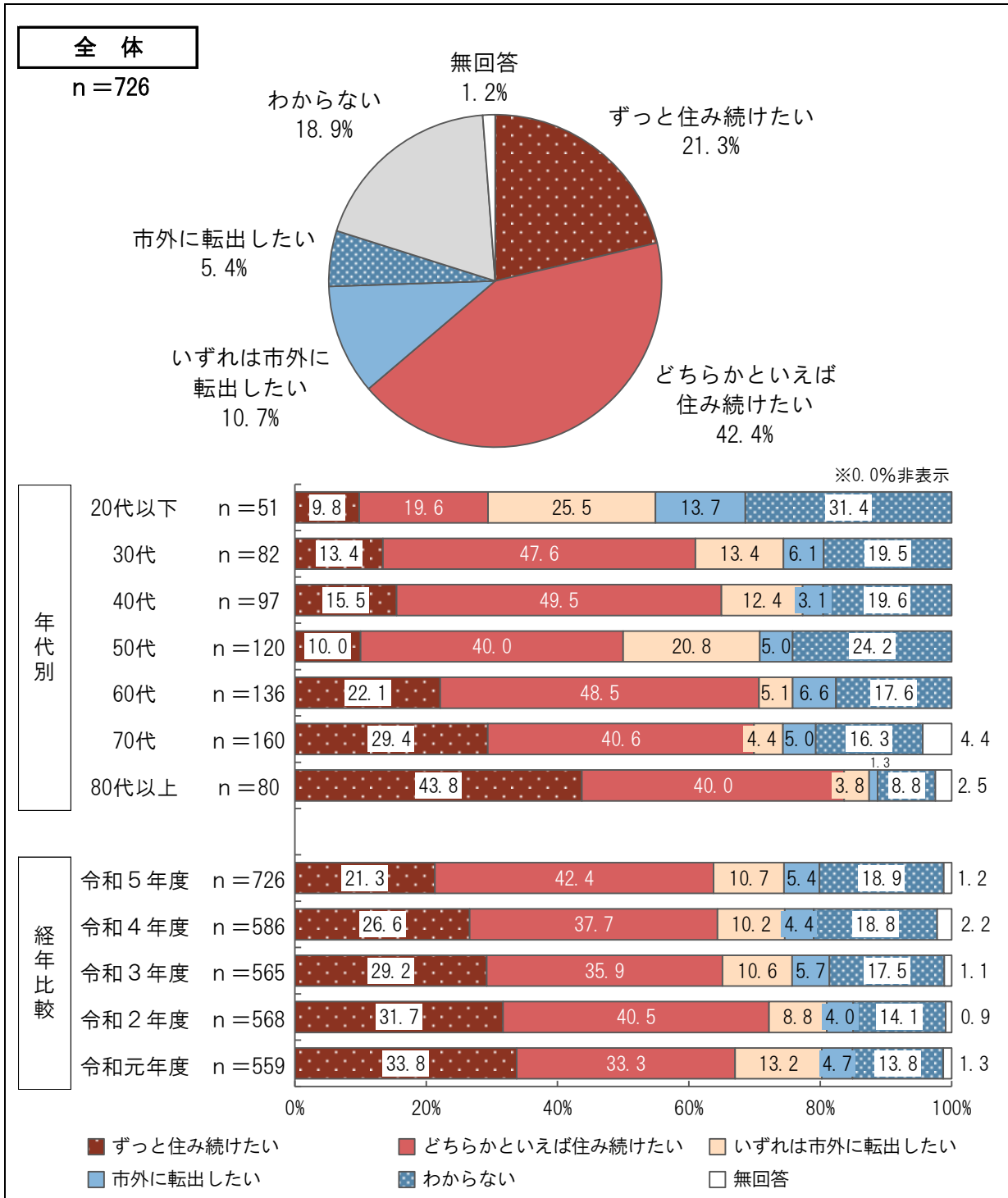
（〇は1つ）



住まいを探している親族や友人、知人にこのまちを勧めたいと思うかは、「どちらかといえばそう思う」が40.6%と最も多く、次いで「どちらかといえばそう思わない」が33.6%、「思わない」が17.5%などとなっています。また、『思う』（「思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計）は48.2%、『思わない』（「思わない」と「どちらかといえばそう思わない」の合計）は51.1%となります。

年代別でみると、「どちらかといえばそう思う」は40代において46.4%、「どちらかといえばそう思わない」は20代以下において41.2%とそれぞれ最も多くなっています。また、『思う』は80代以上において62.5%、『思わない』は20代以下において62.7%とそれぞれ最も多くなっています。

問6 これからもこのまちに住み続けたいと思いますか。（〇は1つ）



これからもこのまちに住み続けたいと思うかは、「どちらかといえば住み続けたい」が42.4%と最も多く、次いで「ずっと住み続けたい」が21.3%、「いずれは市外に転出したい」が10.7%などとなっています。一方、「わからない」は18.9%となっています。また、『住み続けたい』（「ずっと住み続けたい」と「どちらかといえば住み続けたい」の合計）は63.8%、『市外に転出したい』（「市外に転出したい」と「いずれは市外に転出したい」の合計）は16.1%となります。

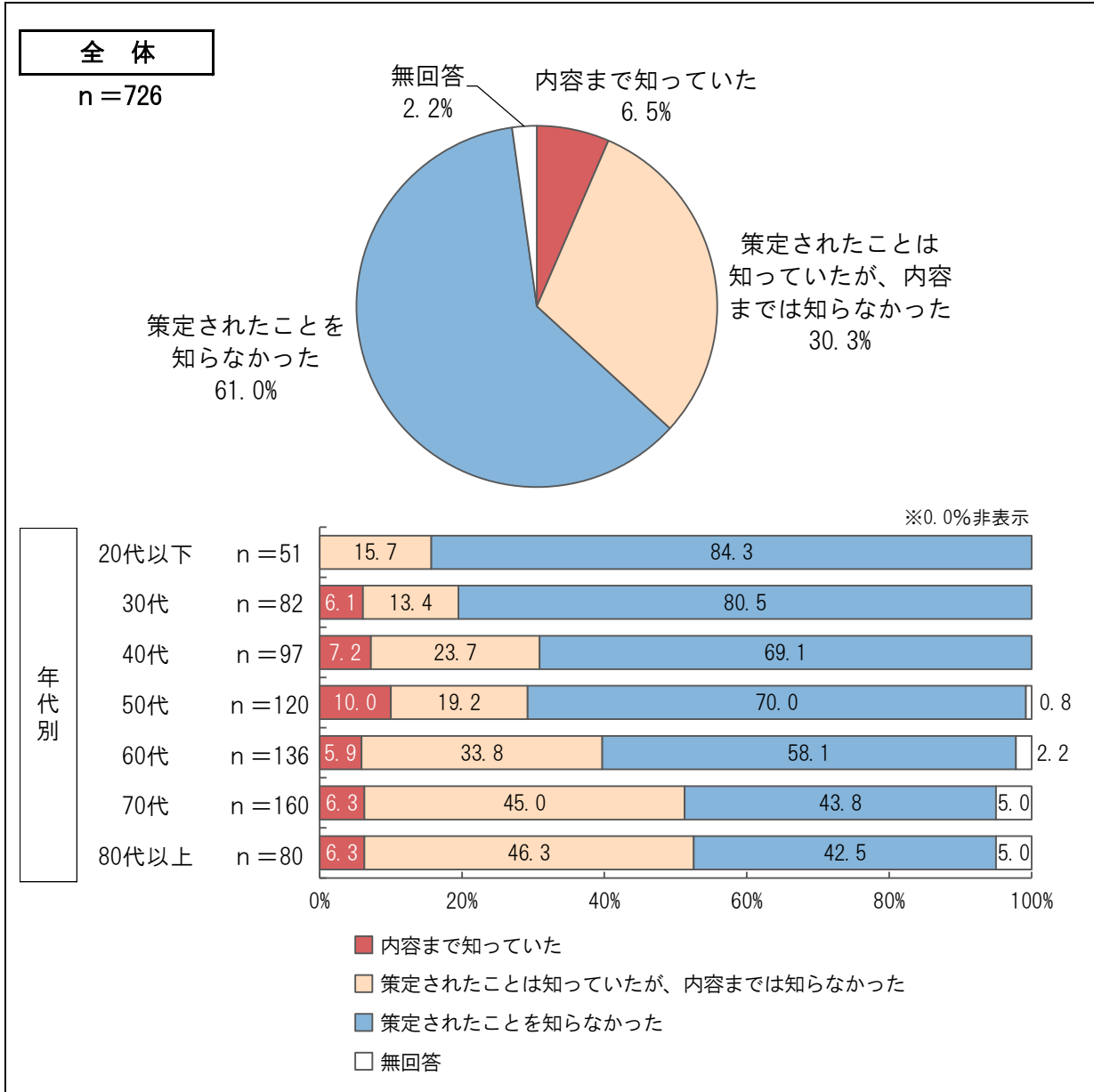
年代別でみると、「どちらかといえば住み続けたい」は40代において49.5%と最も多くなっています。また、『住み続けたい』は80代以上において83.8%、『市外に転出したい』は20代以下において39.2%とそれぞれ最も多くなっています。

令和4年度と比較すると、「ずっと住み続けたい」が5.3ポイント減少しています。

問7 問6の回答を選んだ理由について、その主な理由を1つ教えてください。（自由記述）

自由記述の回答は別添資料に掲載しています。  
別添資料を参照してください。

問8 市長戦略（2023～2025年度）が策定されたことを知っていましたか。  
（○は1つ）



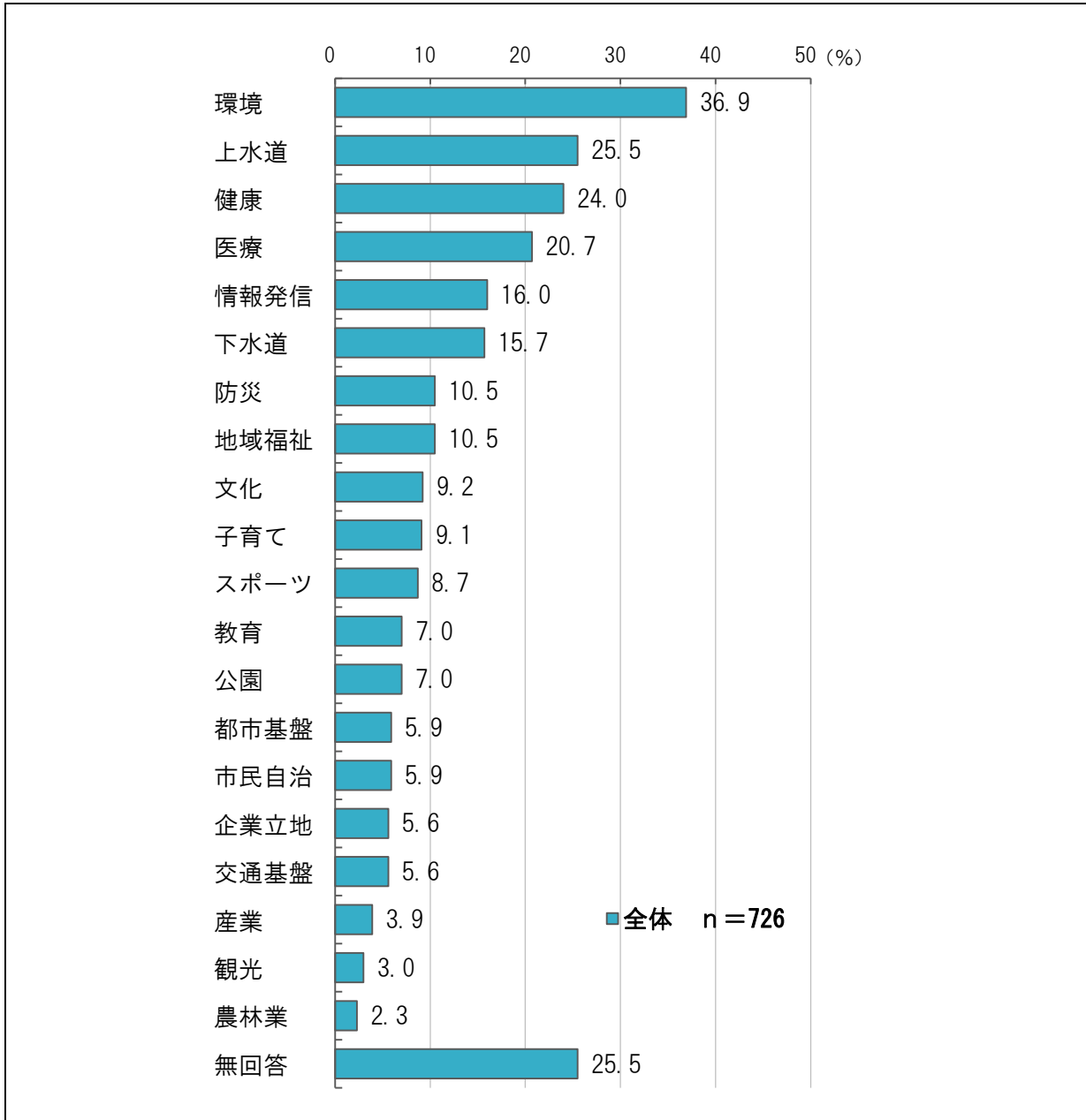
市長戦略（2023～2025年度）が策定されたことを知っていたかは、「内容まで知っていた」が6.5%、「策定されたことは知っていたが、内容までは知らなかった」が30.3%、「策定されたことを知らなかった」が61.0%となっています。

年代別でみると、「策定されたことを知らなかった」は20代以下において84.3%、「策定されたことは知っていたが、内容までは知らなかった」は80代以上において46.3%とそれぞれ最も多くなっています。さらに、「策定されたことは知っていたが、内容までは知らなかった」は年代が上がるにつれて多くなる傾向がみられます。

## 裾野市の行政サービスの各分野について

問9 裾野市の行政サービスのうち、満足している分野を教えてください。

（〇はいくつでも）



裾野市の行政サービスのうち、満足している分野は、「環境」が 36.9%と最も多く、次いで「上水道」が 25.5%、「健康」が 24.0%などとなっています。

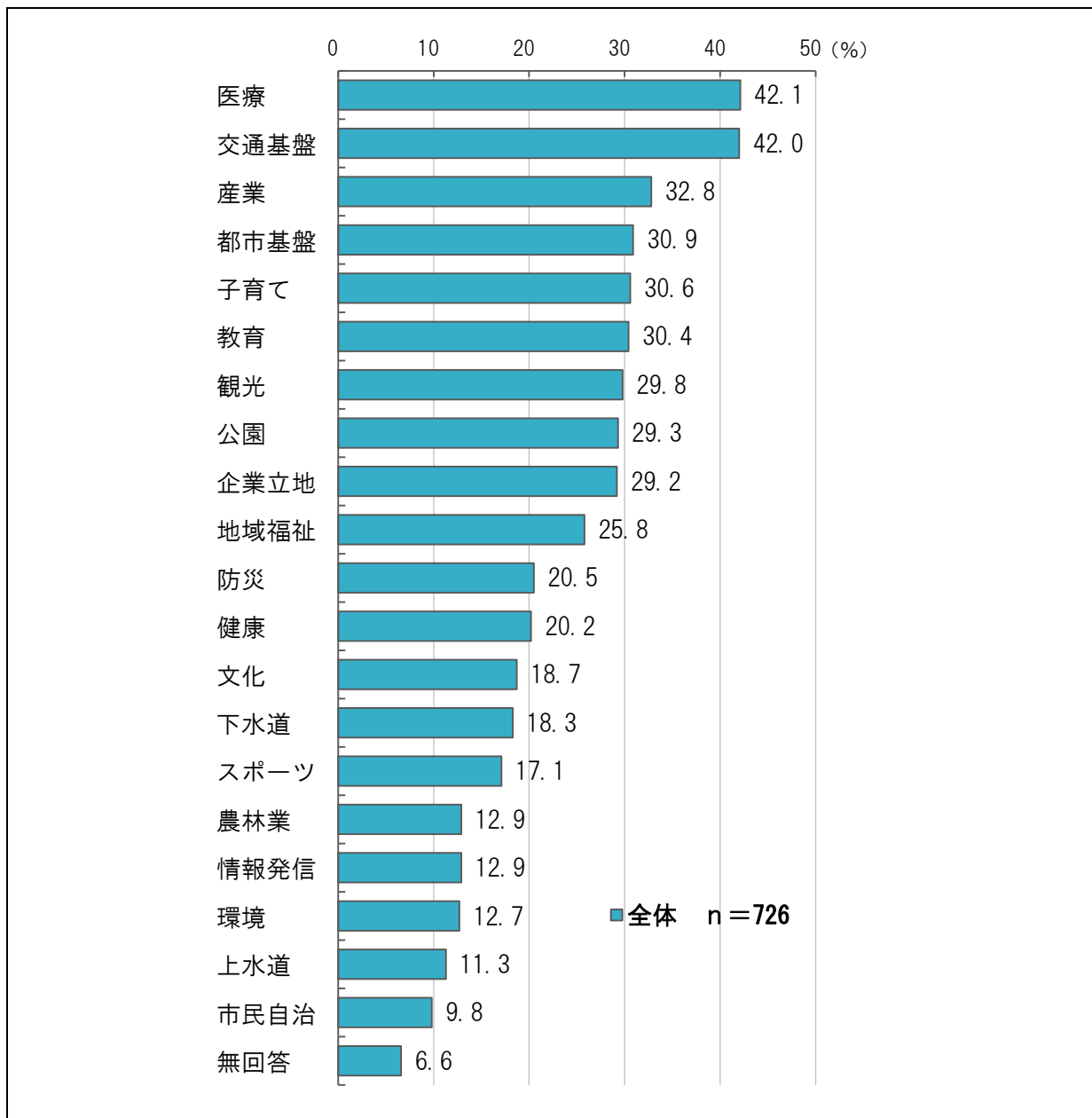
## 【クロス集計】

順位		1位	2位	3位	4位	5位	
全体	n=726	環境 (36.9%)	上水道 (25.5%)	健康 (24.0%)	医療 (20.7%)	情報発信 (16.0%)	
年代別	20代以下	n=51	環境 (35.3%)	上水道 (25.5%)	文化 (21.6%)	下水道 (17.6%)	健康 (15.7%)
	30代	n=82	環境 (26.8%)	上水道 (18.3%)	医療 (15.9%)	下水道、子育て、スポーツ (それぞれ13.4%)	
	40代	n=97	上水道 (30.9%)	環境 (29.9%)	下水道 (19.6%)	医療、健康、情報発信 (それぞれ18.6%)	
	50代	n=120	環境 (25.0%)	上水道 (19.2%)	医療、健康 (それぞれ17.5%)		情報発信 (14.2%)
	60代	n=136	環境 (39.7%)	上水道 (25.7%)	健康 (25.0%)	情報発信 (17.6%)	医療 (16.9%)
	70代	n=160	環境 (48.1%)	健康 (32.5%)	上水道 (28.1%)	医療 (27.5%)	情報発信 (19.4%)
	80代以上	n=80	環境 (47.5%)	健康 (38.8%)	医療 (32.5%)	上水道 (30.0%)	下水道 (20.0%) 地域福祉 (20.0%)

年代別でみると、「環境」が20代以下において35.3%、30代においては26.8%、50代においては25.0%、60代においては39.7%、70代においては48.1%、80代以上においては47.5%、「上水道」が40代において30.9%と最も多くなっています。



問10 裾野市の行政サービスのうち、今後、充実すべきだと思う分野を教えてください。  
 (〇はいくつでも)



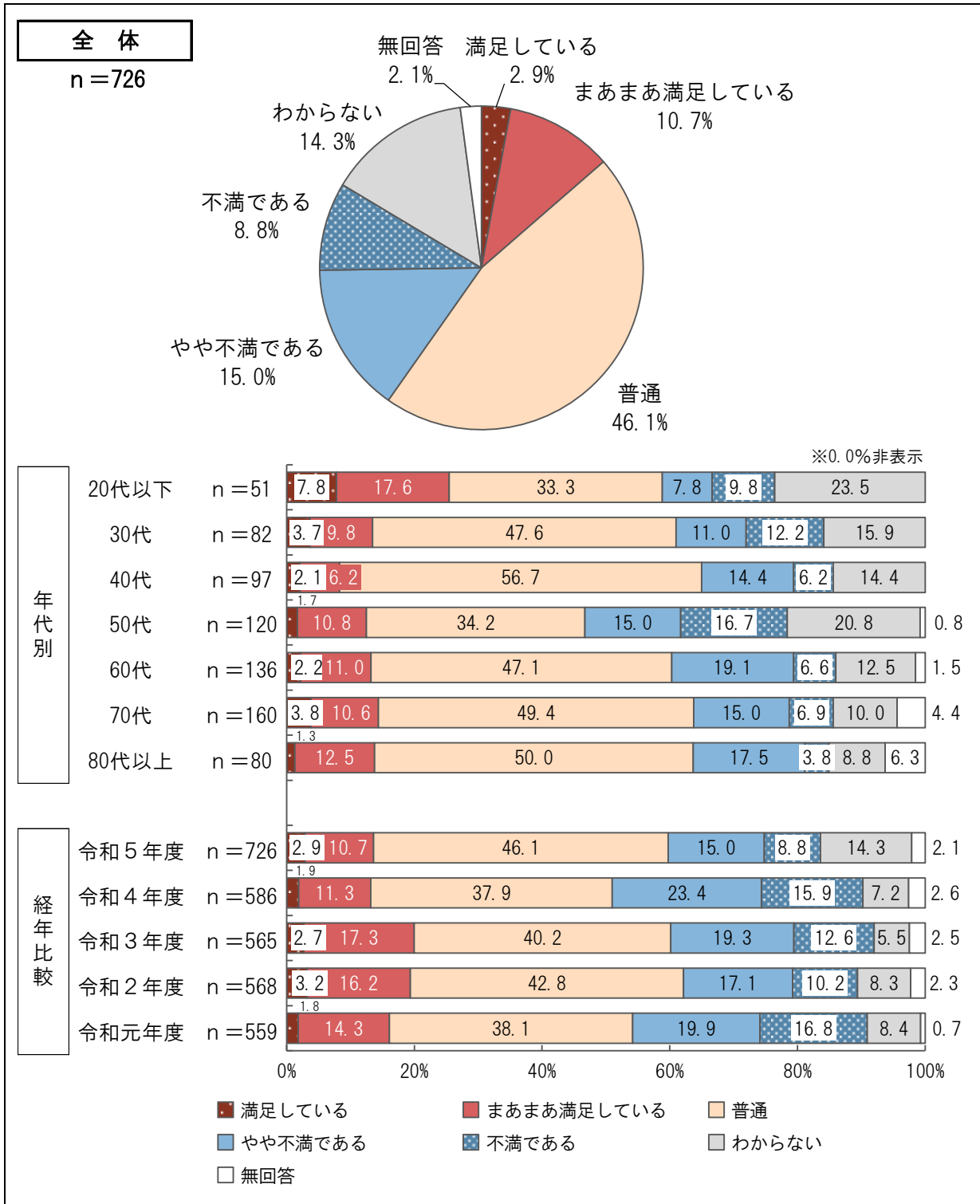
裾野市の行政サービスのうち、今後、充実すべきだと思う分野は、「医療」が42.1%と最も多く、次いで「交通基盤」が42.0%、「産業」が32.8%などとなっています。

## 【クロス集計】

順位		1位	2位	3位	4位	5位	
全体	n=726	医療 (42.1%)	交通基盤 (42.0%)	産業 (32.8%)	都市基盤 (30.9%)	子育て (30.6%)	
年代別	20代以下	n=51	子育て (49.0%)	教育 (41.2%)	交通基盤 (37.3%)	都市基盤、産業 (それぞれ35.3%)	
	30代	n=82	教育 (41.5%)	子育て (39.0%)	公園 (37.8%)	企業立地 (34.1%)	産業 (31.7%)
							医療 (31.7%)
							観光 (31.7%)
	40代	n=97	教育 (40.2%)	交通基盤 (39.2%)	子育て (37.1%)	医療 (36.1%)	公園 (33.0%)
							産業 (33.0%)
	50代	n=120	医療 (47.5%)	交通基盤 (44.2%)	子育て (40.8%)	産業 (40.8%)	都市基盤 (38.3%)
	60代	n=136	医療 (41.9%)	交通基盤 (38.2%)	観光 (34.6%)	都市基盤 (33.8%)	企業立地 (33.1%)
70代	n=160	交通基盤 (52.5%)	医療 (48.8%)	地域福祉 (31.9%)	企業立地 (31.3%)	都市基盤 (30.0%)	
80代以上	n=80	医療 (45.0%)	交通基盤 (43.8%)	健康 (30.0%)	地域福祉、産業、教育 (それぞれ28.8%)		

年代別でみると、「子育て」が20代以下において49.0%、「教育」が30代において41.5%、40代においては40.2%、「医療」が50代において47.5%、60代においては41.9%、80代以上においては45.0%、「交通基盤」が70代において52.5%と最も多くなっています。

問11 裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。（〇は1つ）



裾野市の政策全体についてどの程度満足しているかは、「普通」が46.1%と最も多く、次いで「やや不満である」が15.0%、「まあまあ満足している」が10.7%などとなっています。一方、「わからない」は14.3%となっています。また、『満足している』は13.6%、『不満である』は23.8%となります。

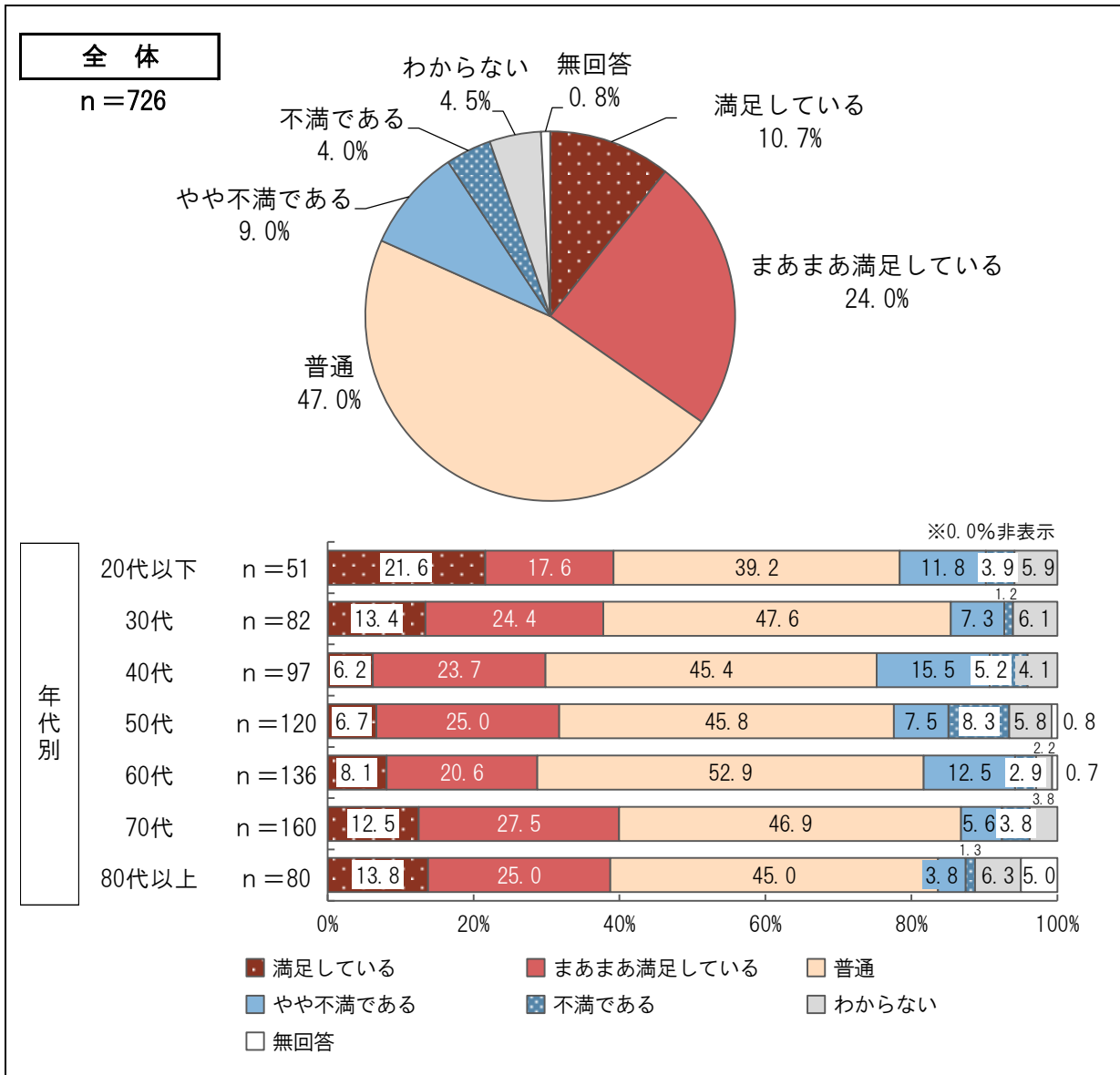
年代別でみると、「普通」は40代において56.7%と最も多くなっています。また、『満足している』は20代以下において25.5%、『満足していない』は50代において31.7%とそれぞれ最も多くなっています。

令和4年度と比較すると、「普通」が8.2ポイント増加し、『不満である』が15.5ポイント減少しています。

問12 問11の回答を選んだ理由について、その主な理由を1つ教えてください。  
 （自由記述）

自由記述の回答は別添資料に掲載しています。  
 別添資料を参照してください。

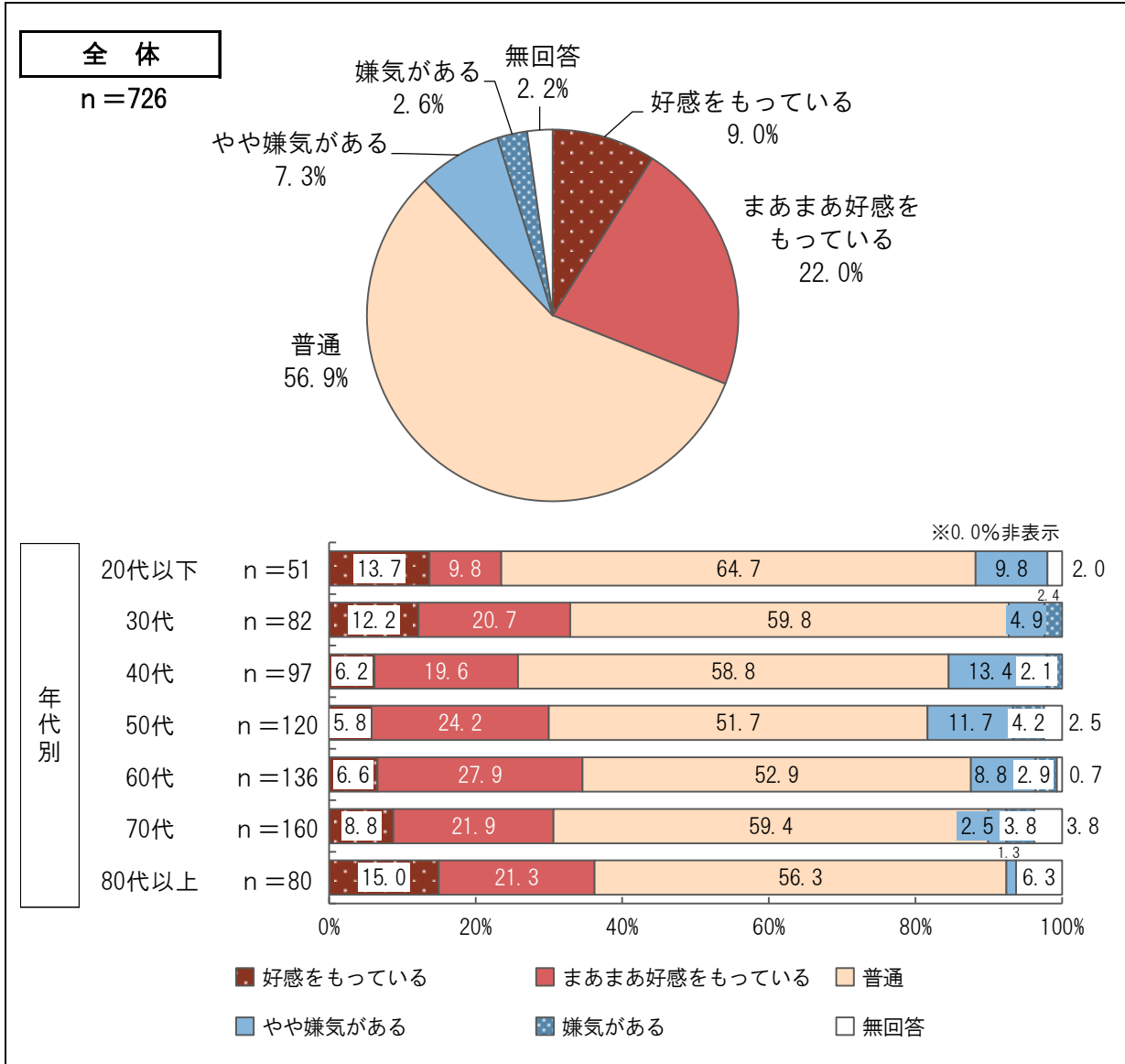
問13 窓口サービスや公共施設など裾野市役所の仕事（職員の対応も含む）に対してどの程度満足していますか。（○は1つ）



窓口サービスや公共施設など裾野市役所の仕事（職員の対応も含む）に対してどの程度満足しているかは、「普通」が47.0%と最も多く、次いで「まあまあ満足している」が24.0%、「満足している」が10.7%などとなっています。また、『満足している』は34.7%、『不満である』は12.9%となります。

年代別でみると、「普通」は60代において52.9%と最も多くなっています。また、『満足している』は70代において40.0%、『不満である』は40代において20.6%とそれぞれ最も多くなっています。

問14 裾野市役所にどの程度好感をもっていますか。（〇は1つ）



裾野市役所にどの程度好感をもっているかは、「普通」が56.9%と最も多く、次いで「まあまあ好感をもっている」が22.0%、「好感をもっている」が9.0%などとなっています。また、『好感をもっている』は31.0%、『嫌気がある』は9.9%となります。

年代別でみると、「普通」は20代以下において64.7%と最も多くなっています。また、『好感をもっている』は80代以上において36.3%、『不満である』は50代において15.8%とそれぞれ最も多くなっています。

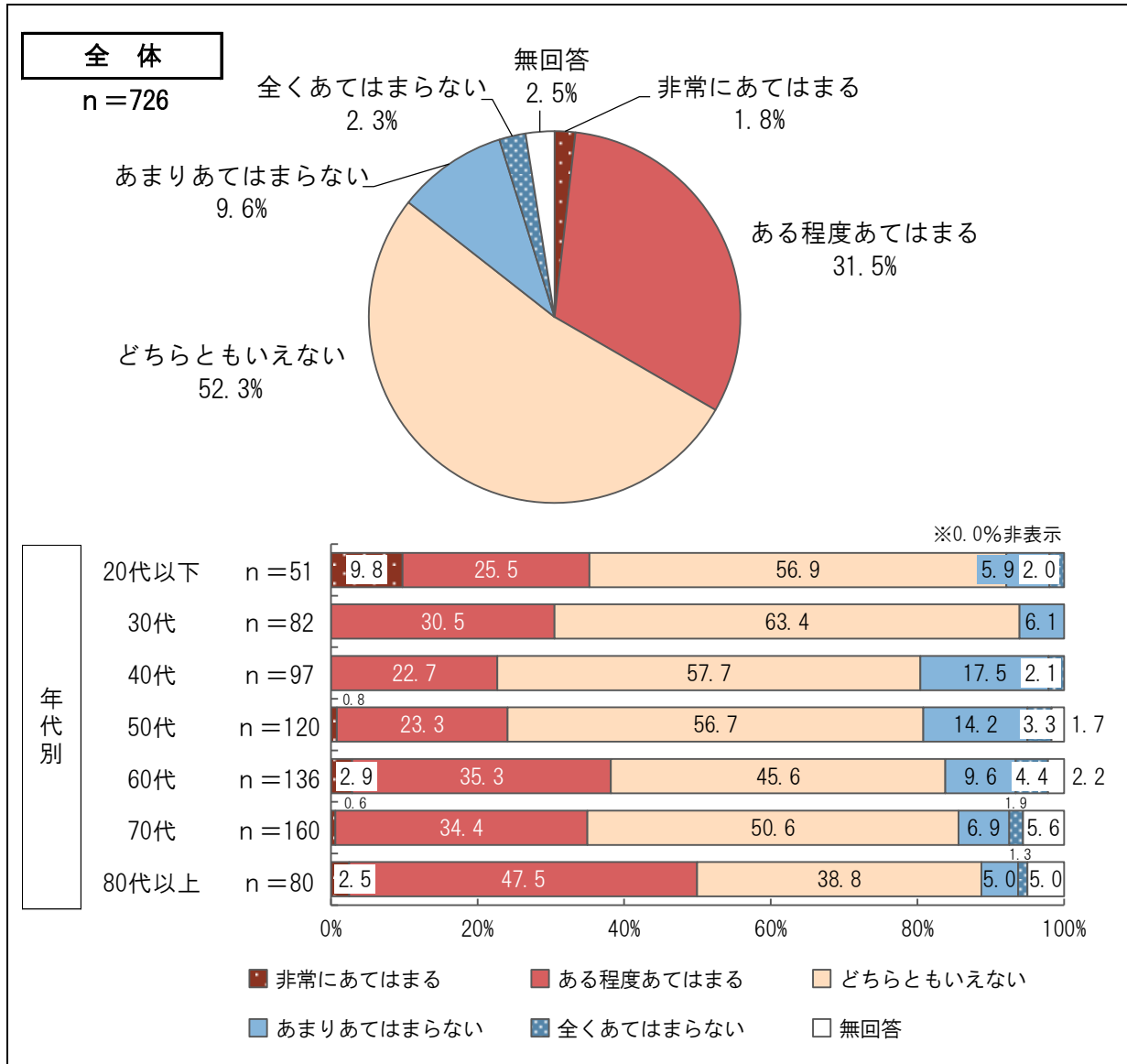
問15 問14の回答を選んだ理由について、その主な理由を1つ教えてください。（自由記述）

自由記述の回答は別添資料に掲載しています。  
別添資料を参照してください。

### 3. 個別事業意識調査

日常生活の中でどのように感じているか、過ごしているかを教えてください。

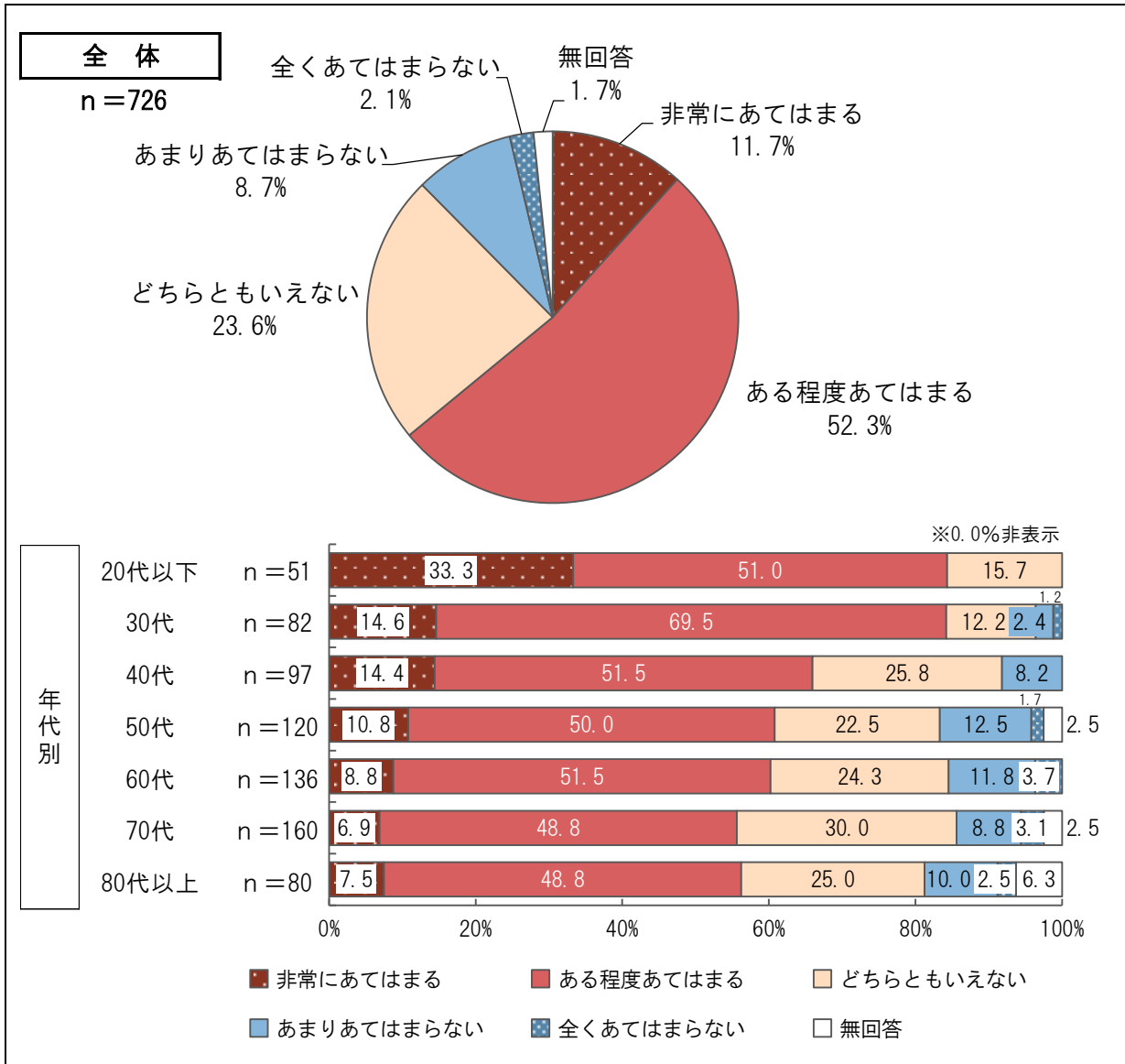
問16 市民の健康づくりへの支援において、市の取り組みは十分である。（○は1つ）



市民の健康づくりへの支援において、市の取り組みは十分であることについては、「どちらともいえない」が52.3%と最も多く、次いで「ある程度あてはまる」が31.5%、「あまりあてはまらない」が9.6%などとなっています。また、『あてはまる』（「非常にあてはまる」と「ある程度あてはまる」の合計）は33.3%、『あてはまらない』（「全くあてはまらない」と「あまりあてはまらない」の合計）は12.0%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は30代において63.4%、「ある程度あてはまる」は80代以上において47.5%とそれぞれ最も多くなっています。また、『あてはまる』は80代以上において50.0%、『あてはまらない』は40代において19.6%とそれぞれ最も多くなっています。

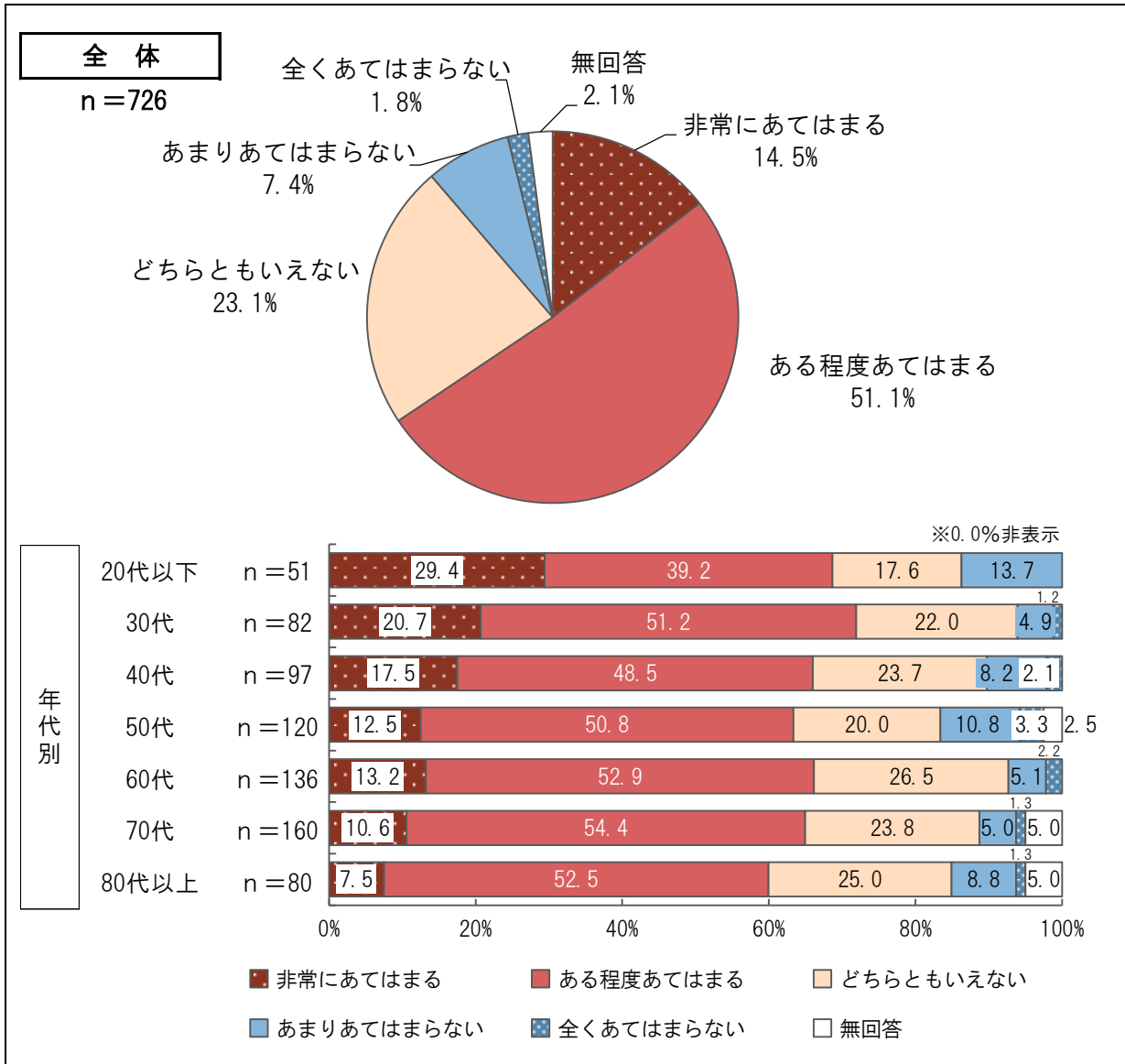
問17 身体的に健康な状態である。(〇は1つ)



身体的に健康な状態であることについては、「ある程度あてはまる」が52.3%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が23.6%、「非常にあてはまる」が11.7%などとなっています。また、『あてはまる』は64.0%、『あてはまらない』は10.7%となります。

年代別でみると、「ある程度あてはまる」は30代において69.5%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は20代以下において84.3%、『あてはまらない』は60代において15.4%とそれぞれ最も多くなっています。さらに、「非常にあてはまる」は年代が上がるにつれて少なくなる傾向がみられます。

問18 精神的に健康な状態である。(〇は1つ)

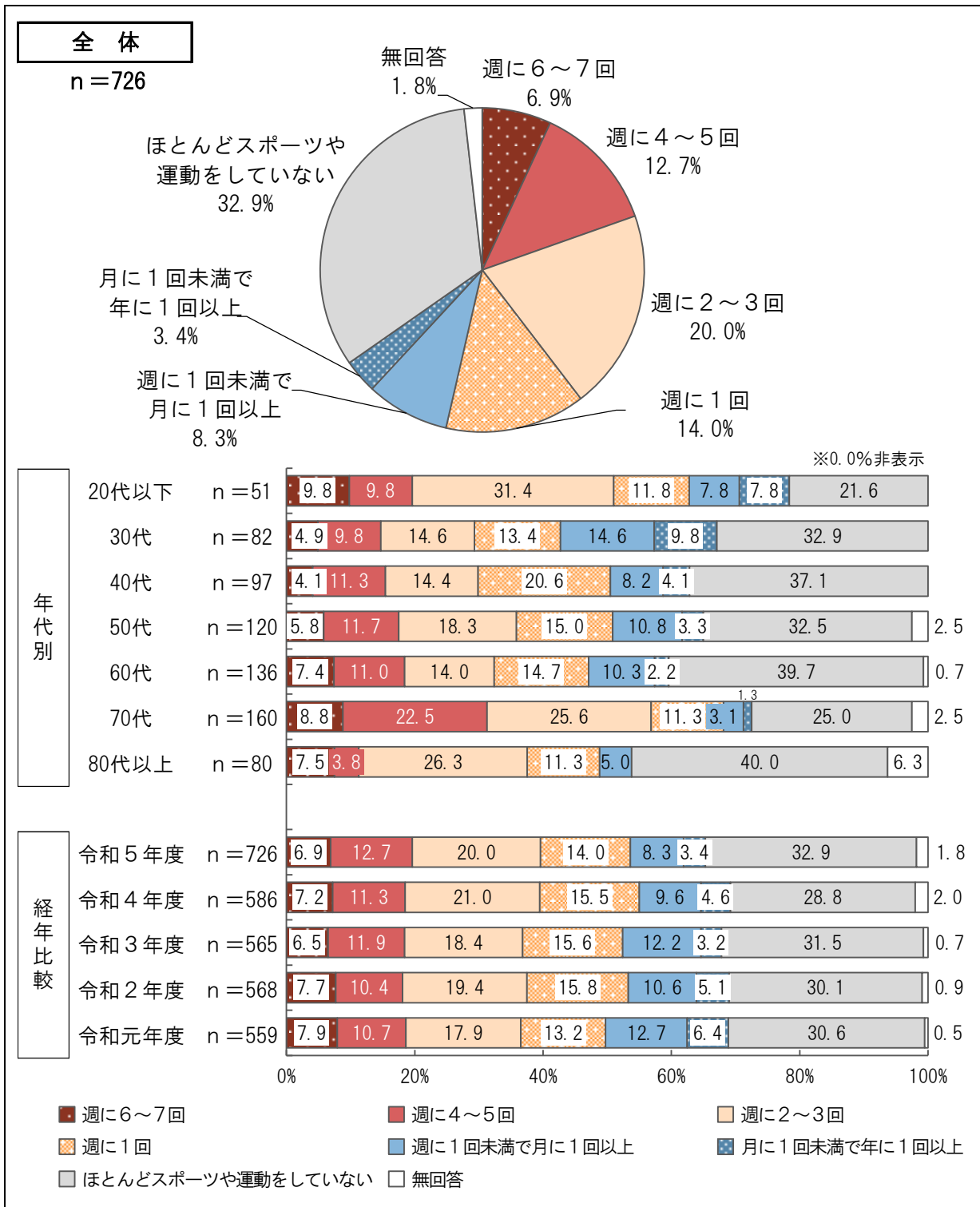


精神的に健康な状態であることについては、「ある程度あてはまる」が51.1%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が23.1%、「非常にあてはまる」が14.5%などとなっています。また、『あてはまる』は65.6%、『あてはまらない』は9.2%となります。

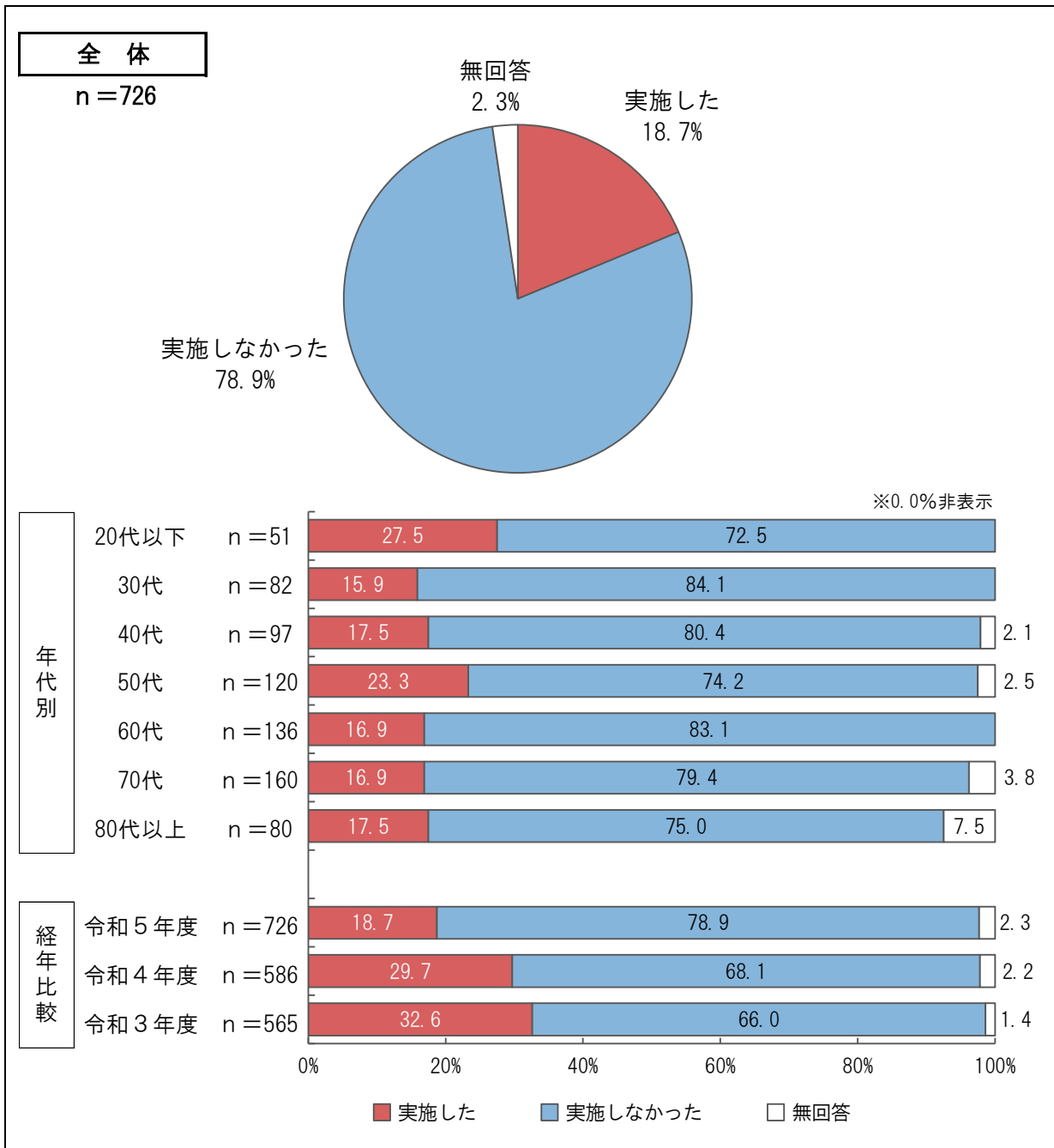
年代別でみると、「ある程度あてはまる」は70代において54.4%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は30代において72.0%、『あてはまらない』は50代において14.2%とそれぞれ最も多くなっています。さらに、「非常にあてはまる」は年代が上がるにつれて少なくなる傾向がみられます。



問19 この1年間のスポーツや運動（1回あたり30分程度以上、散歩・ストレッチ等の軽運動を含む）の実施の頻度について。（〇は1つ）



問20 この1年間の生涯学習（自分に合った内容を自由に選択し行う学習活動）の実施の有無について。（〇は1つ）

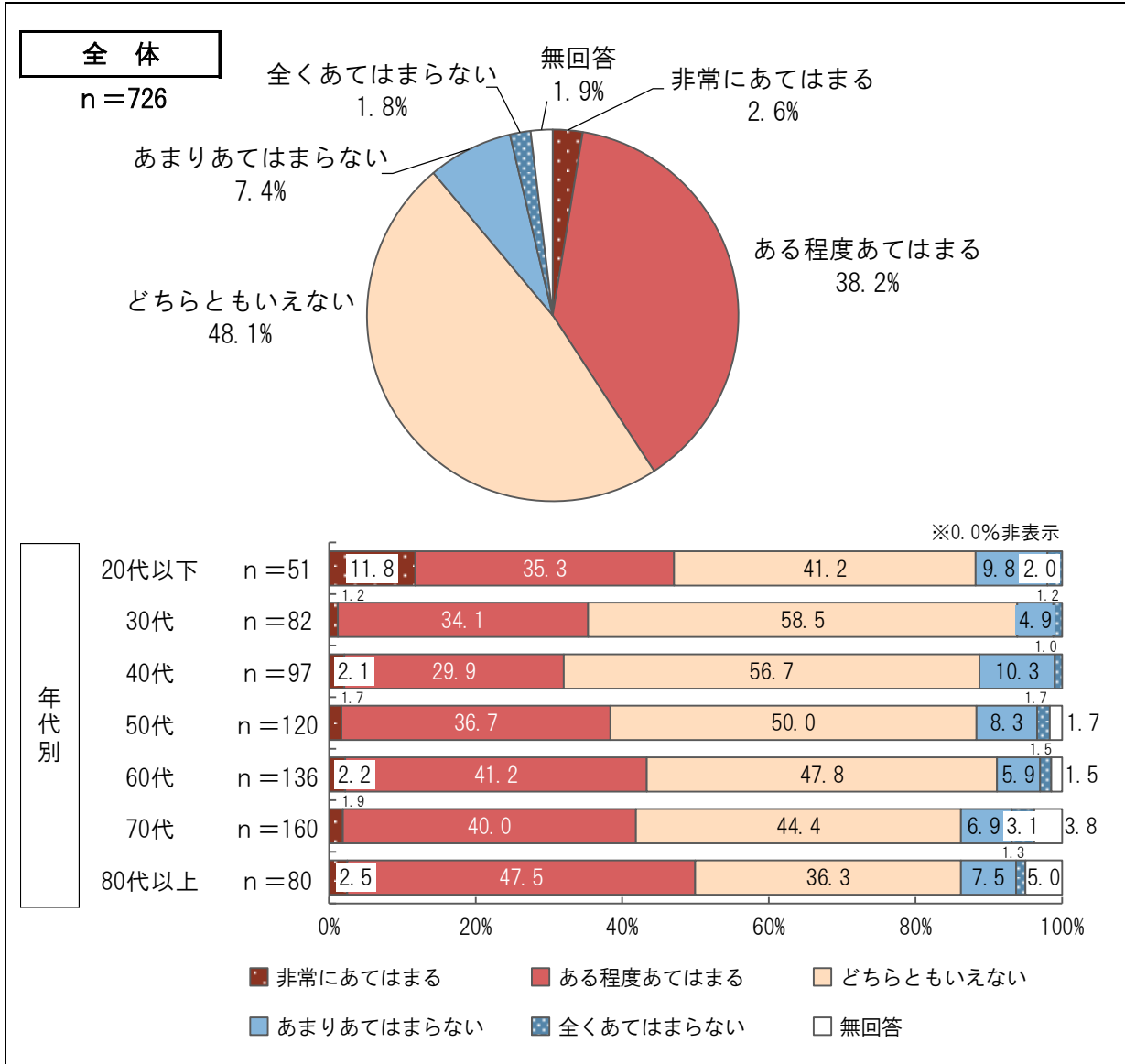


この1年間の生涯学習（自分に合った内容を自由に選択し行う学習活動）の実施の有無については、「実施した」が18.7%、「実施しなかった」が78.9%となっています。

年代別でみると、「実施しなかった」は30代において84.1%と最も多くなっています。

令和4年度と比較すると、「実施した」が11.0ポイント減少しています。

問21 裾野市の防災対策はしっかりしている。（〇は1つ）

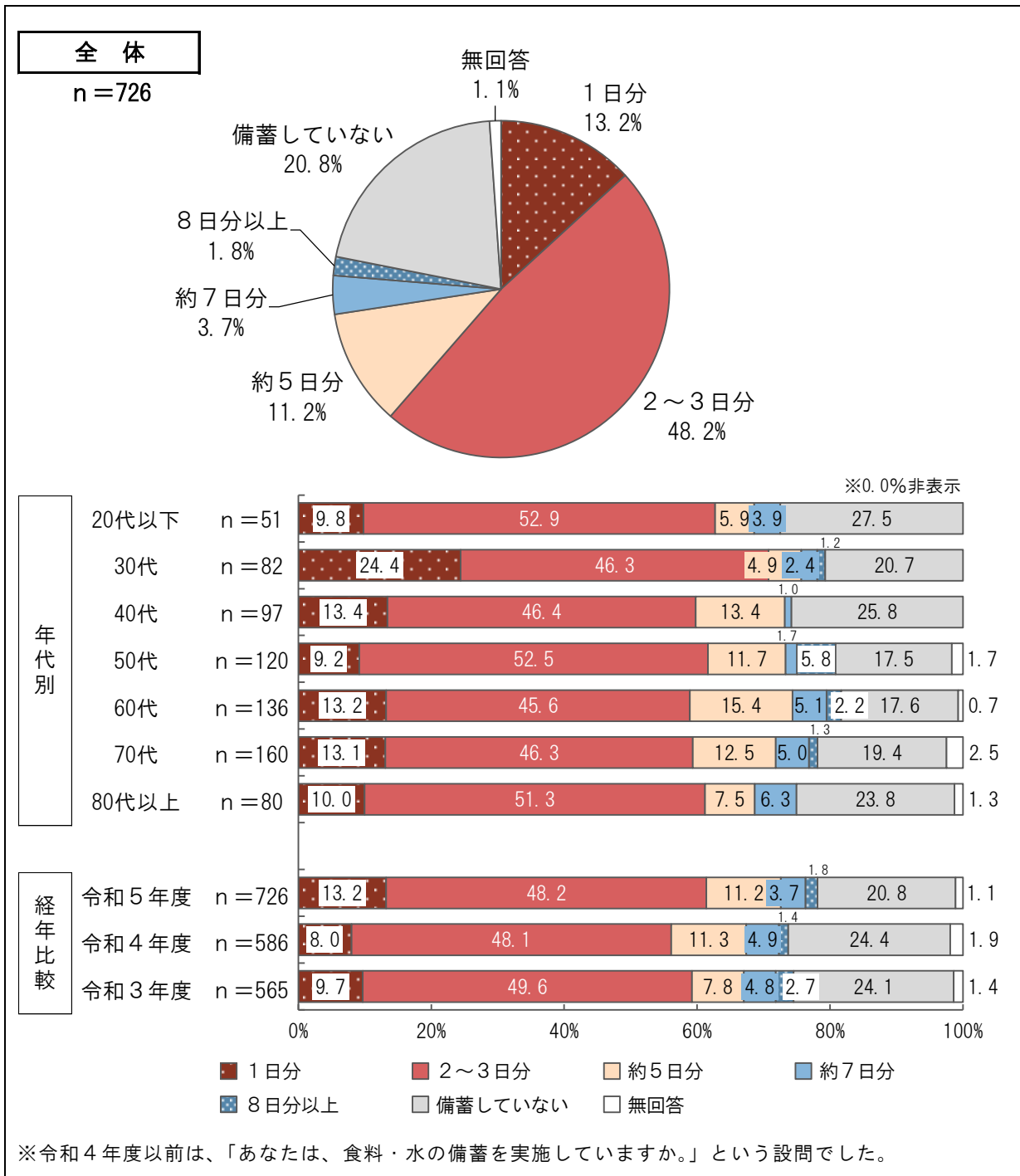


裾野市の防災対策はしっかりしていることについては、「どちらともいえない」が48.1%と最も多く、次いで「ある程度あてはまる」が38.2%、「あまりあてはまらない」が7.4%などとなっています。また、『あてはまる』は40.8%、『あてはまらない』は9.2%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は30代において58.5%、「ある程度あてはまる」は80代以上において47.5%とそれぞれ最も多くなっています。また、『あてはまる』は80代以上において50.0%、『あてはまらない』は20代以下において11.8%とそれぞれ最も多くなっています。

問22 家庭における防災対策としての、全員分の食料や水の備蓄の量について。

（〇は1つ）

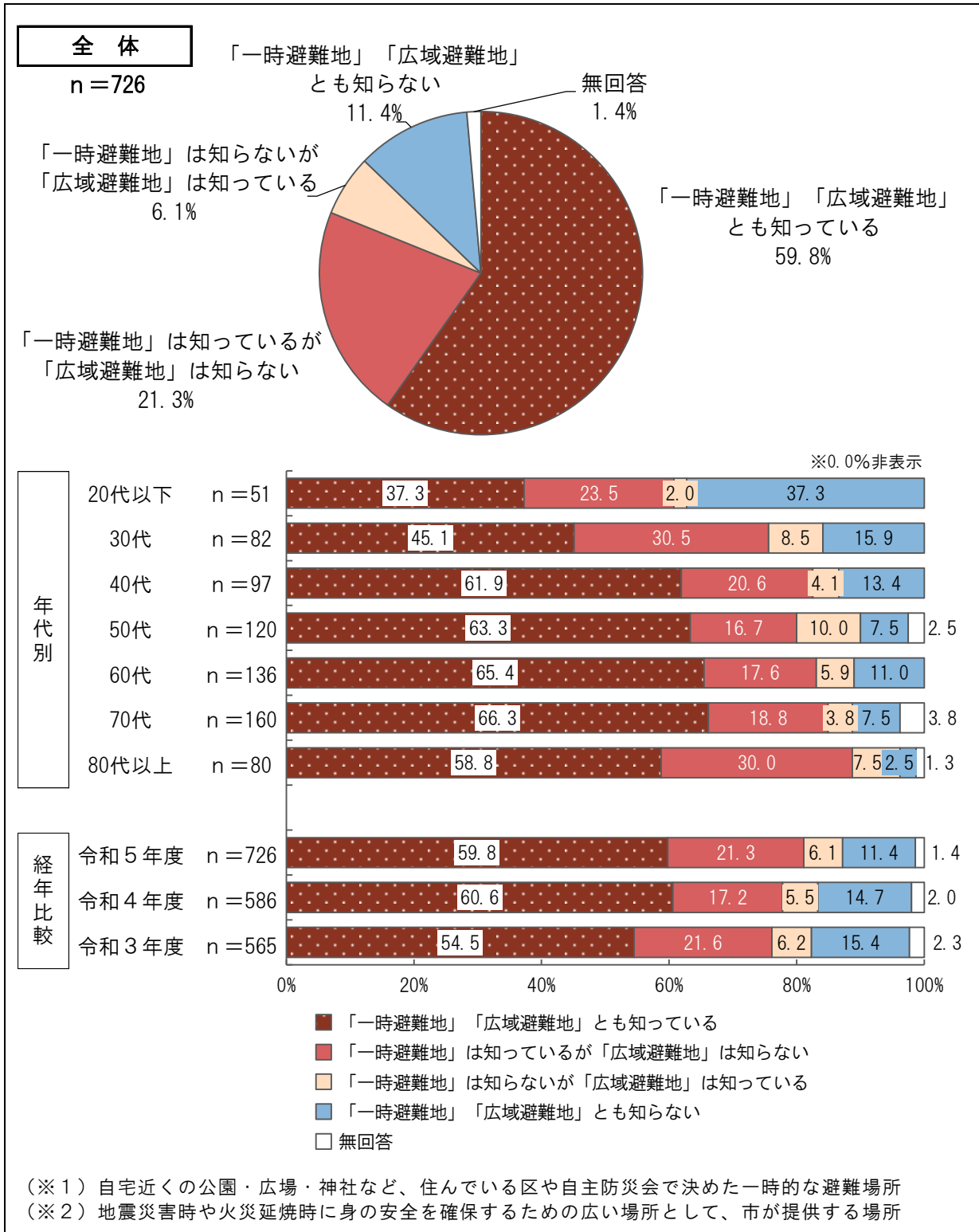


家庭における防災対策としての、全員分の食料や水の備蓄の量については、「2～3日分」が48.2%と最も多く、次いで「備蓄していない」が20.8%、「1日分」が13.2%などとなっています。

年代別で見ると、「2～3日分」は20代以下において52.9%と最も多くなっています。一方、20代以下においては「備蓄していない」も27.5%と最も多くなっています。

令和4年度と比較すると、「1日分」が5.2ポイント増加しています。

問23 お住まいの地域の「一時避難地※1」「広域避難地※2」の場所について。(〇は1つ)

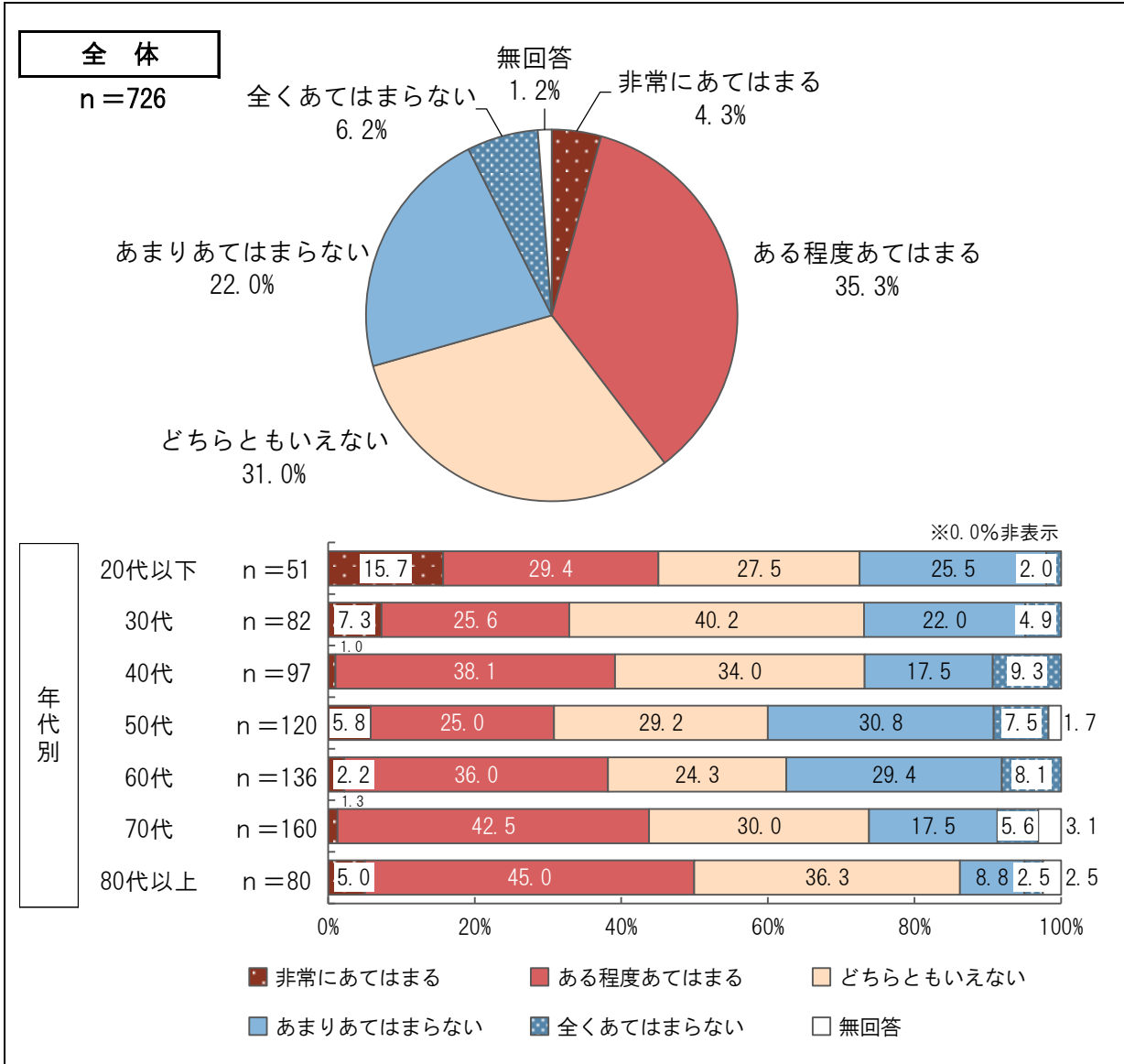


住まいの地域の「一時避難地」「広域避難地」の場所については、「『一時避難地』『広域避難地』とも知っている」が59.8%と最も多く、次いで「『一時避難地』は知っているが『広域避難地』は知らない」が21.3%、「『一時避難地』『広域避難地』とも知らない」が11.4%などとなっています。

年代別でみると、「『一時避難地』『広域避難地』とも知っている」は70代において66.3%と最も多くなっています。さらに、「『一時避難地』『広域避難地』とも知らない」は年代が上がるにつれて少なくなる傾向がみられます。

令和4年度と比較すると、大きな変化はみられません。

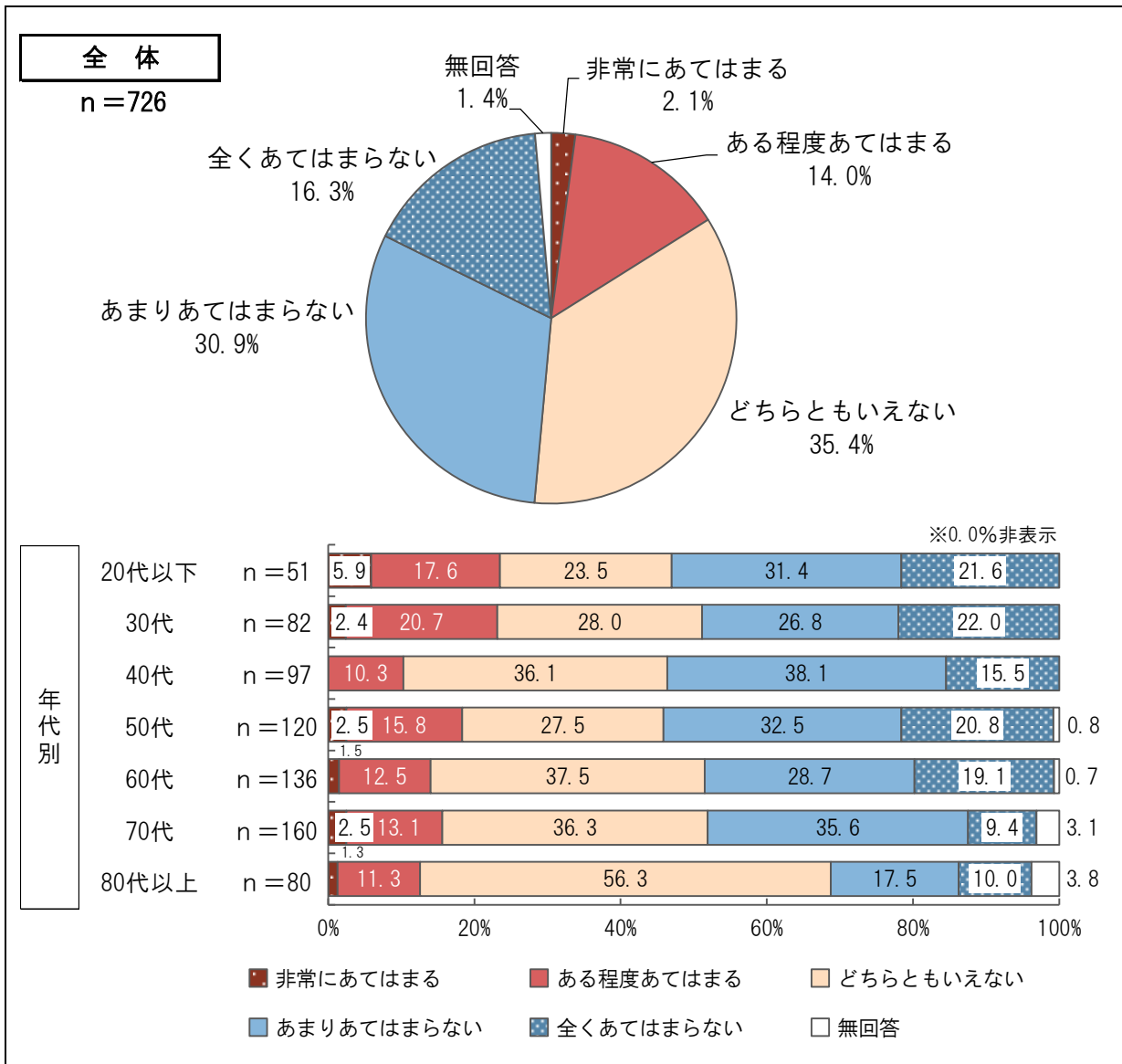
問24 裾野市は医療機関が充実している。（〇は1つ）



裾野市は医療機関が充実していることについては、「ある程度あてはまる」が35.3%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が31.0%、「あまりあてはまらない」が22.0%などとなっています。また、『あてはまる』は39.5%、『あてはまらない』は28.2%となります。

年代別でみると、「ある程度あてはまる」は80代以上において45.0%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は80代以上において50.0%、『あてはまらない』は50代において38.3%とそれぞれ最も多くなっています。

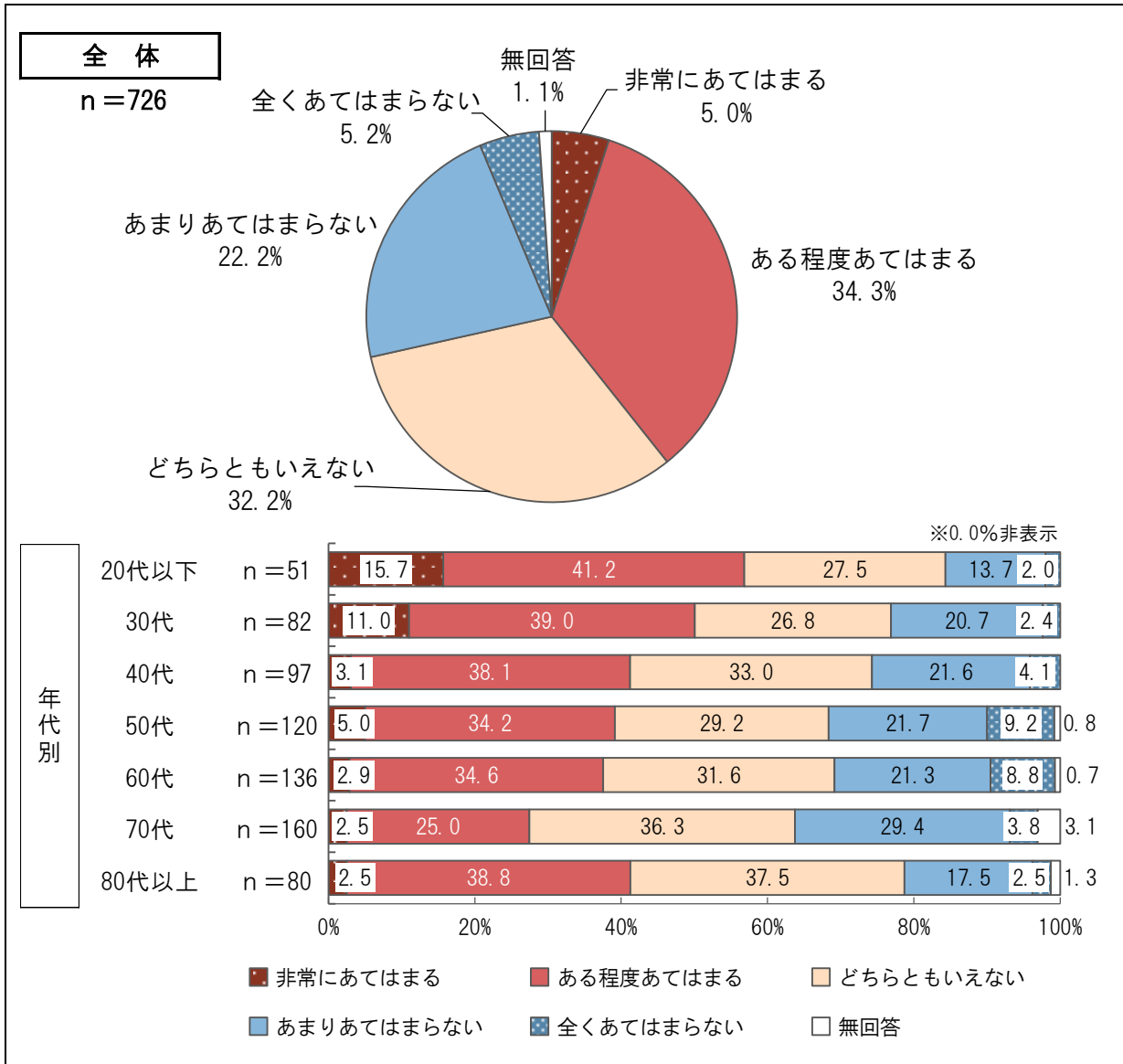
問25 裾野駅・岩波駅周辺部の整備や魅力づくり環境について、市の取り組みは十分である。（〇は1つ）



裾野駅・岩波駅周辺部の整備や魅力づくり環境について、市の取り組みは十分であることについては、「どちらともいえない」が35.4%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が30.9%、「全くあてはまらない」が16.3%などとなっています。また、『あてはまる』は16.1%、『あてはまらない』は47.1%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は80代以上において56.3%、「あまりあてはまらない」は40代において38.1%とそれぞれ最も多くなっています。また、『あてはまる』は20代以下において23.5%、『あてはまらない』は40代において53.6%とそれぞれ最も多くなっています。

問26 まちなみや自然の景観の美しさについて満足している。（〇は1つ）

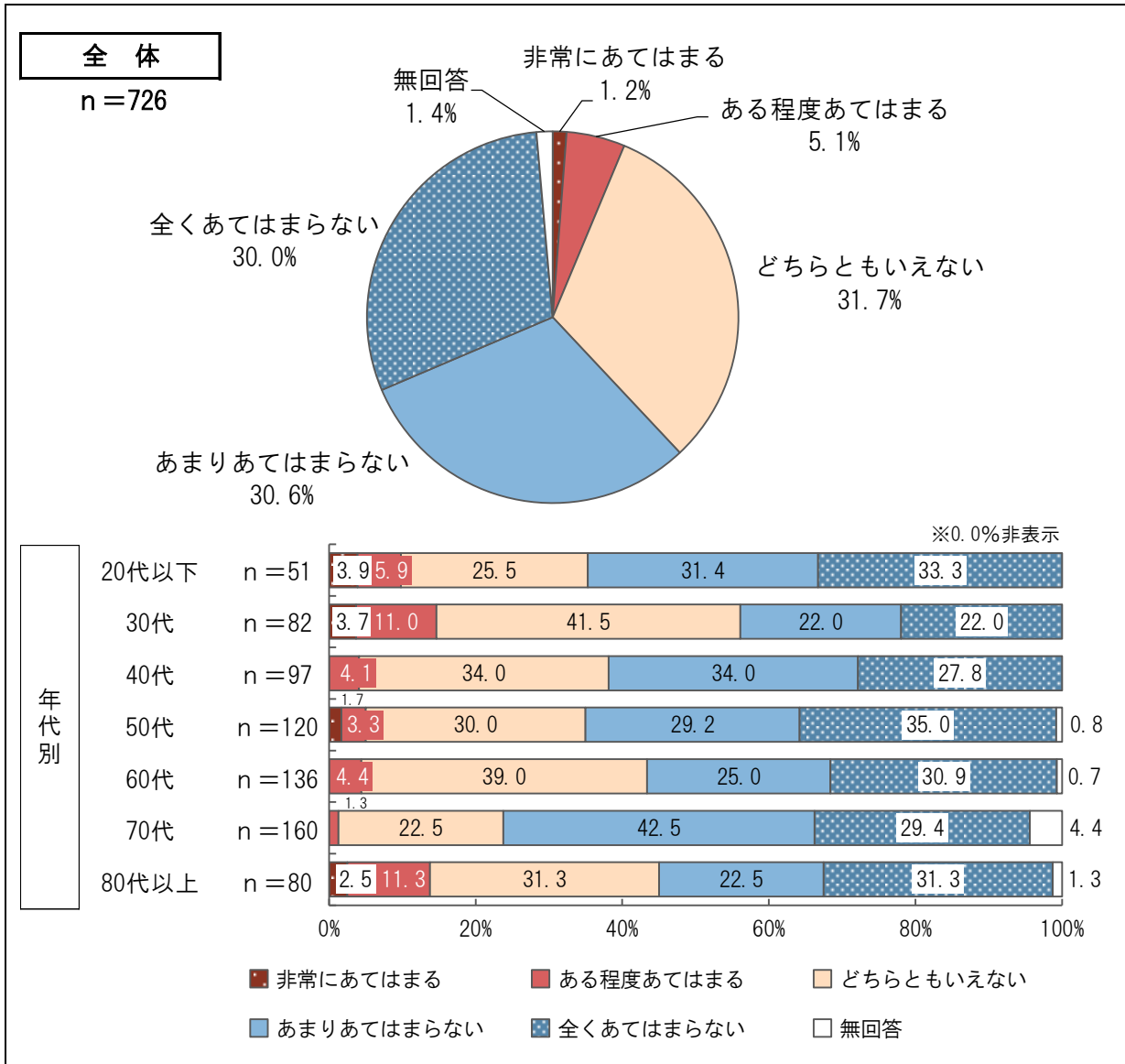


まちなみや自然の景観の美しさについて満足していることについては、「ある程度あてはまる」が34.3%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が32.2%、「あまりあてはまらない」が22.2%などとなっています。また、『あてはまる』は39.3%、『あてはまらない』は27.4%となります。

年代別でみると、「ある程度あてはまる」は20代以下において41.2%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は20代以下において56.9%、『あてはまらない』は70代において33.1%とそれぞれ最も多くなっています。さらに、『あてはまる』は年代が上がるにつれておおむね少なくなる傾向がみられます。



問27 バス路線や便数に満足している。（〇は1つ）

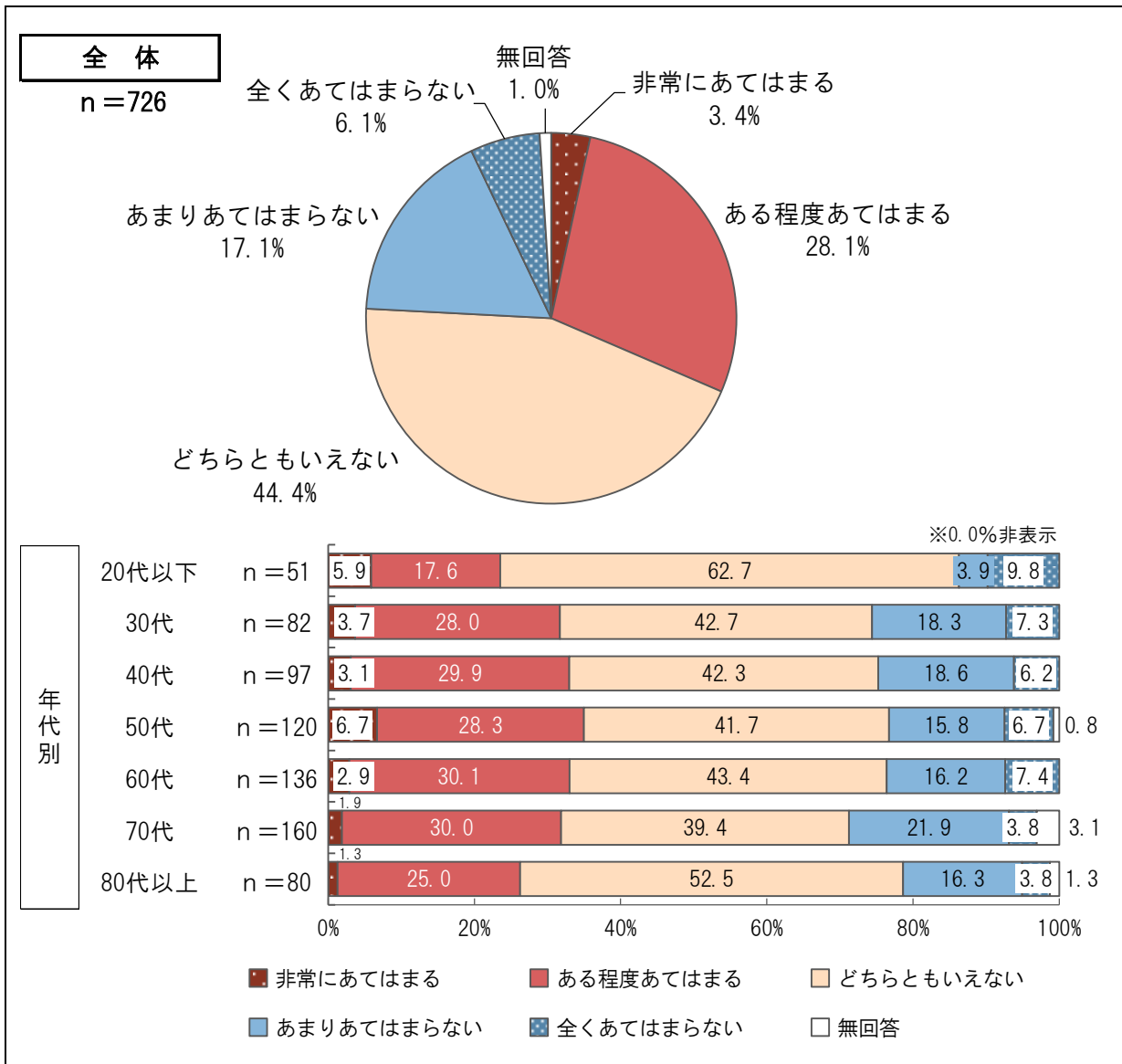


バス路線や便数に満足していることについては、「どちらともいえない」が31.7%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が30.6%、「全くあてはまらない」が30.0%などとなっています。また、『あてはまる』は6.3%、『あてはまらない』は60.6%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は30代において41.5%、「あまりあてはまらない」は70代において42.5%、「全くあてはまらない」は50代において35.0%とそれぞれ最も多くなっています。また、『あてはまらない』は70代において71.9%と最も多くなっています。

問28 地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである。

（○は1つ）

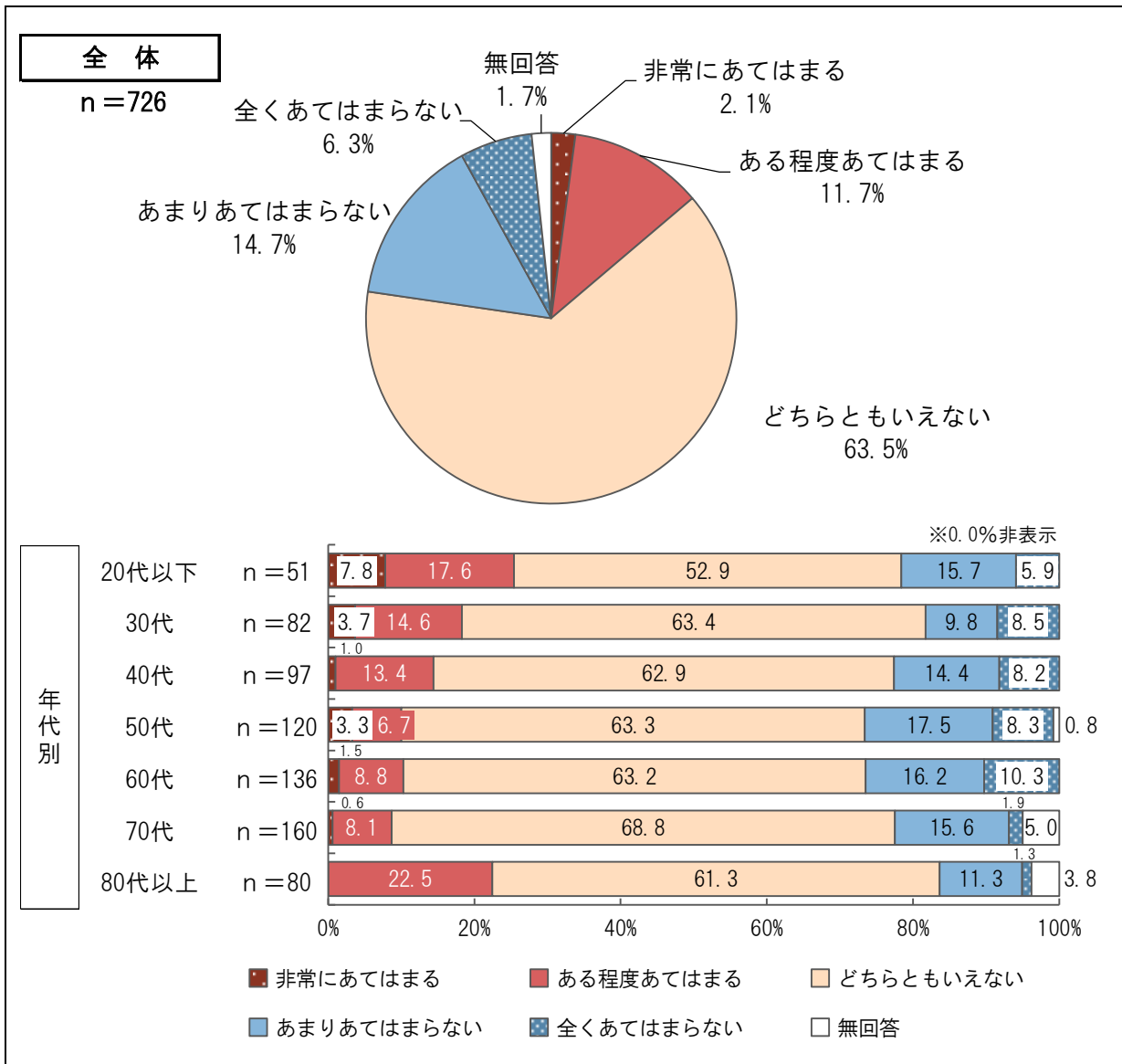


地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んであることについては、「どちらともいえない」が44.4%と最も多く、次いで「ある程度あてはまる」が28.1%、「あまりあてはまらない」が17.1%などとなっています。また、『あてはまる』は31.5%、『あてはまらない』は23.1%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は20代以下において62.7%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は50代において35.0%、『あてはまらない』は30代、70代において25.6%とそれぞれ最も多くなっています。

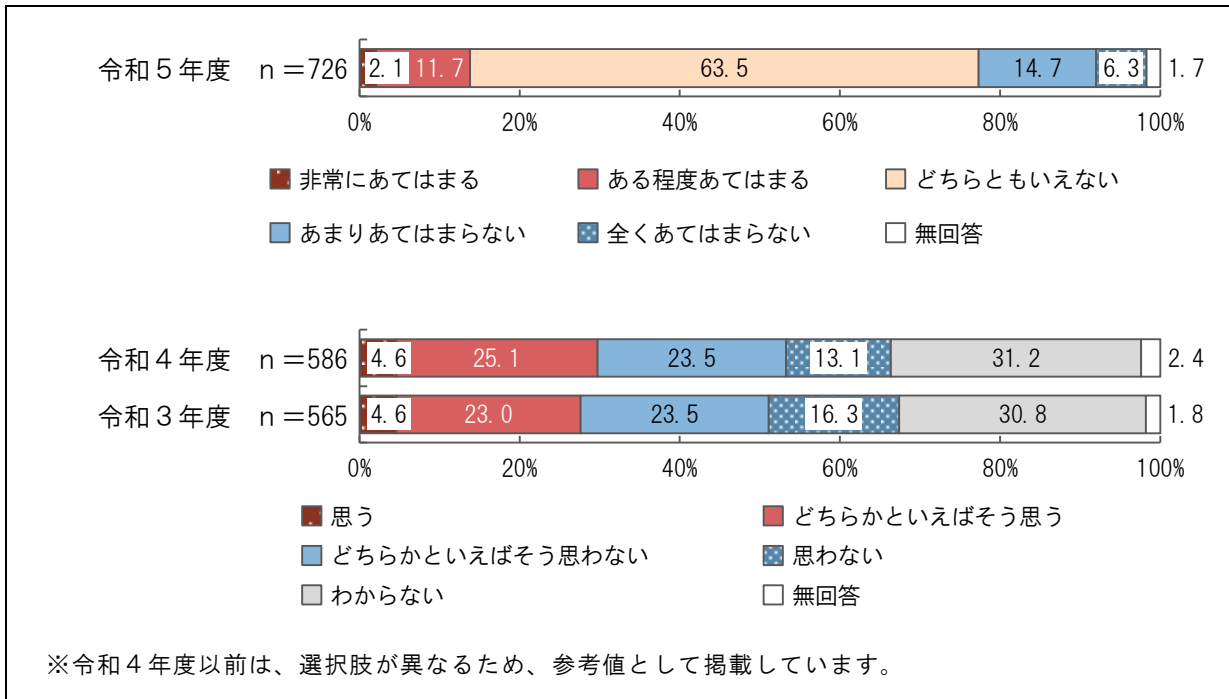
問29 裾野市は性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されている。

（〇は1つ）



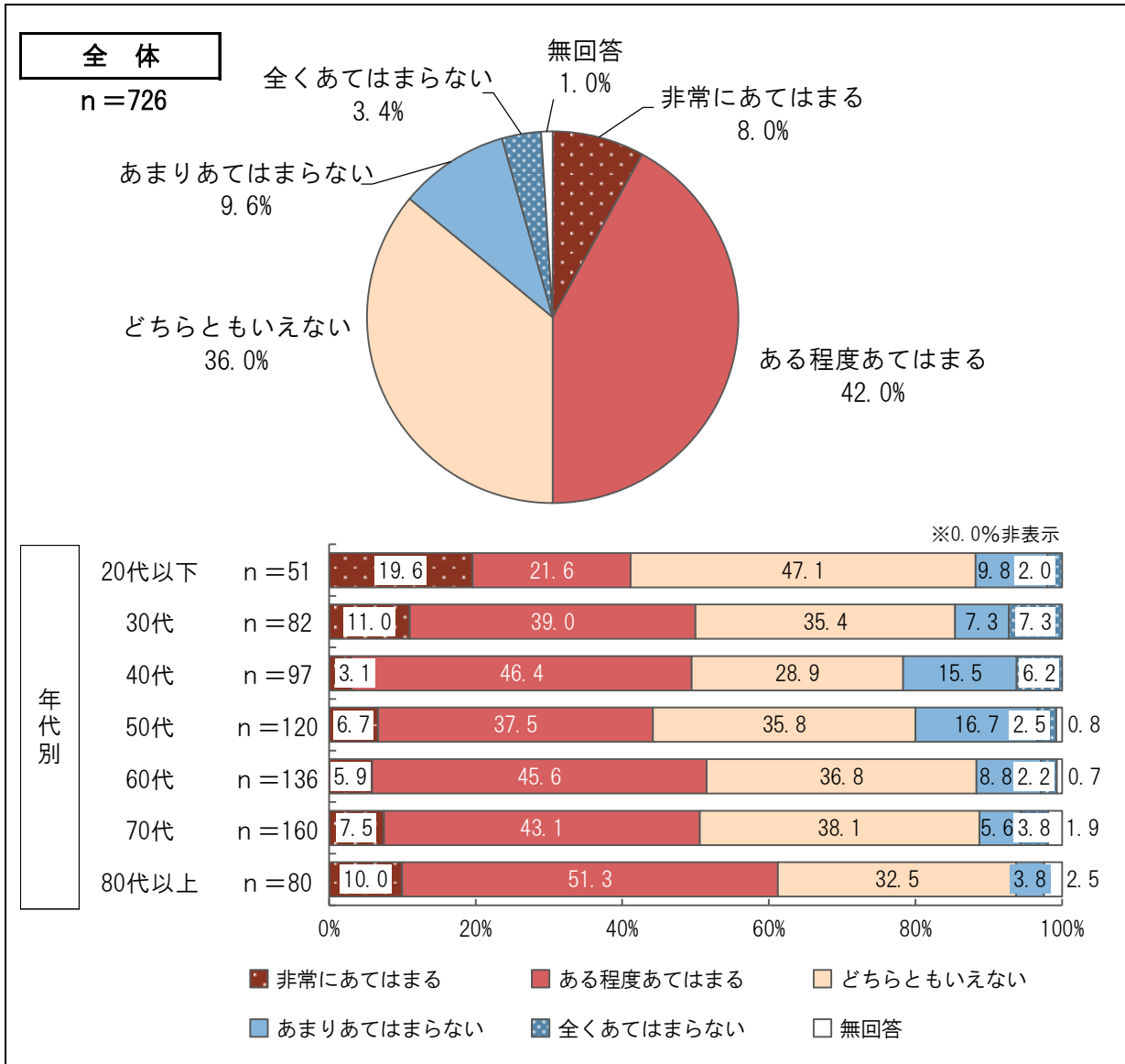
裾野市は性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されていることについては、「どちらともいえない」が63.5%と最も多く、次いで「あまりあてはまらない」が14.7%、「ある程度あてはまる」が11.7%などとなっています。また、『あてはまる』は13.8%、『あてはまらない』は21.1%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は70代において68.8%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は20代以下において25.5%、『あてはまらない』は60代において26.5%とそれぞれ最も多くなっています。さらに、『あてはまる』は年代が上がるにつれておおむね少なくなる傾向がみられます。



令和4年度は、『思う』は29.7%、『思わない』は36.6%でした。

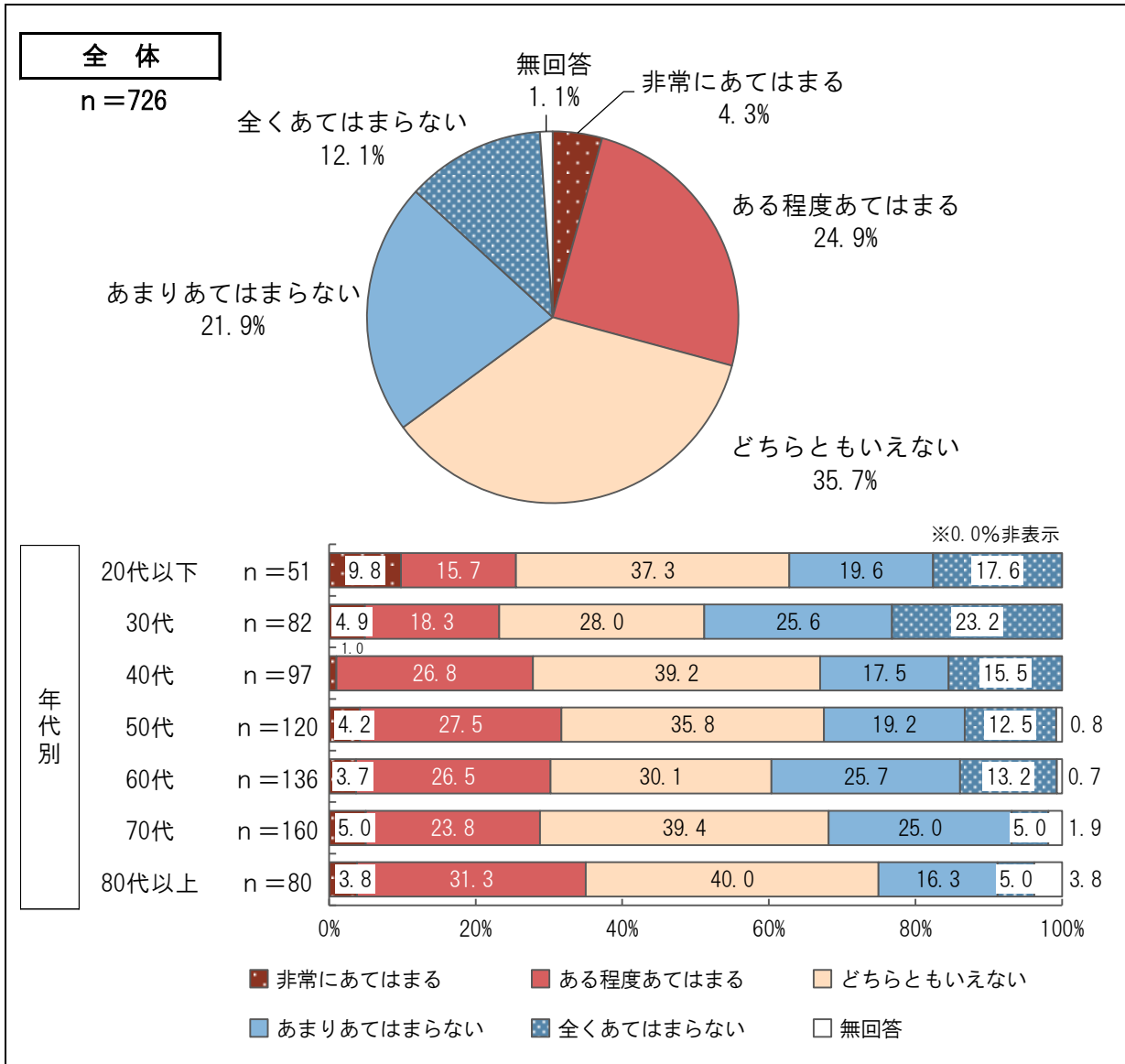
問30 市職員の業務については信頼している。（〇は1つ）



市職員の業務については信頼していることについては、「ある程度あてはまる」が42.0%と最も多く、次いで「どちらともいえない」が36.0%、「あまりあてはまらない」が9.6%などとなっています。また、『あてはまる』は50.0%、『あてはまらない』は13.1%となります。

年代別でみると、「ある程度あてはまる」は80代以上において51.3%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は80代以上において61.3%、『あてはまらない』は40代において21.6%とそれぞれ最も多くなっています。

問31 裾野市議会の活動に興味や関心がある。（〇は1つ）



裾野市議会の活動に興味や関心があることについては、「どちらともいえない」が35.7%と最も多く、次いで「ある程度あてはまる」が24.9%、「あまりあてはまらない」が21.9%などとなっています。また、『あてはまる』は29.2%、『あてはまらない』は34.0%となります。

年代別でみると、「どちらともいえない」は80代以上において40.0%と最も多くなっています。また、『あてはまる』は80代以上において35.0%、『あてはまらない』は30代において48.8%とそれぞれ最も多くなっています。

問32 その他、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

自由記述の回答は別添資料に掲載しています。  
別添資料を参照してください。

## 付録 調査票

## 令和5年度 裾野市市民意識調査（第20回）

この「裾野市市民意識調査」は、市民のみなさまのご意見を市政に活かし、市民満足度の向上を図るために実施するものです。

よりよい裾野市とするため、この市民意識調査で、みなさまの声を聞かせてください。

調査は、市内にお住まいの満18歳以上の方から無作為に抽出した1,200人に対し行います。回答は無記名であり、統計的に処理いたしますので、率直なお気持ちでご回答いただければ幸いです。

ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

令和5年9月

裾野市長 村田 悠

## 回答についてのお願い

- 郵送またはインターネット、いずれかの方法でご回答ください。
- インターネットで回答する場合は、以下のIDを入力し、ご回答ください。

あなたのID

※個人を特定するものではありません。  
郵送回答とインターネット回答の重複を防ぐために使用します。

※この調査票に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

裾野市 デジタル部 業務改革課 電話 055-995-1871

Eメール bpr@city.susono.shizuoka.jp

アンケートの  
回答期間

令和5年9月29日（金）まで

郵送の場合、同封の返信用封筒にてご返信ください（切手は不要です）。

## ■ 郵送で回答する場合

- 宛名のご本人がご回答ください。
- 回答は、直接調査票へご記入ください。
- 回答は、指示の数だけ選び、あてはまる番号に○をつけてください。
- 「その他（ ）」を選択する場合は、番号に○をつけ、（ ）の中に具体的にご記入ください。
- 調査票にある記述式回答の  には、直接ご記入ください。
- 提出は、この調査票を三つ折にし、返信用封筒へ封入し、投函してください。
- 返信用封筒は、切手の貼付は不要です。
- 郵便ポストへの投函は、令和5年9月29日（金）までにお済ませください。

## ■ インターネットで回答する場合

- パソコン、スマートフォン・タブレット端末、携帯電話、いずれかの端末で、次のURL又は二次元バーコードから、回答フォームへアクセスしてください。

### URL及び二次元バーコード

<https://logoform.jp/form/3FUc/356042>



- 調査票表紙にあるIDを入力して、回答にお進みください。
- 宛名のご本人がご回答ください。
- 回答は、あてはまる番号を指示された数だけ選んでください。
- 回答が「その他」の場合は、具体的な内容を入力してください。
- 回答は、令和5年9月29日（金）までにお済ませください。

※ IDは個人を特定するものではありません。郵送回答とインターネット回答の重複を防ぐために使用します。

※ インターネットで回答した場合は、調査票の返送は不要です。







問3 富士山をはじめとした豊かな自然環境にどの程度満足していますか。(〇は1つ)

- 1 満足している
- 2 まあまあ満足している
- 3 普通
- 4 やや不満である
- 5 不満である

問4 職場、学校、近隣市町や都内へのアクセスの良さなど、立地の利便性を感じますか。

(〇は1つ)

- 1 満足している
- 2 まあまあ満足している
- 3 普通
- 4 やや不満である
- 5 不満である

問5 住まいを探している親族や友人、知人にこのまちを勧めたいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 思う
- 2 どちらかといえばそう思う
- 3 どちらかといえばそう思わない
- 4 思わない

問6 これからもこのまちに住み続けたいと思いますか。(〇は1つ)

- 1 ずっと住み続けたい
- 2 どちらかといえば住み続けたい
- 3 いずれは市外に転出したい
- 4 市外に転出したい
- 5 わからない

問7 問6の回答を選んだ理由について、その主な理由を1つ教えてください。(自由記述)


市では、市役所が目指す市の理想像を「人と企業に選ばれるまち」とし、市役所組織の経営戦略として「市長戦略（2023～2025年度）」を策定し、「定住人口増加」「立地企業増加」「市民満足度向上」に向けた取り組みを進めています。

問8 市長戦略（2023～2025年度）が策定されたことを知っていましたか。（○は1つ）

- 1 内容まで知っていた
- 2 策定されたことは知っていたが、内容までは知らなかった
- 3 策定されたことを知らなかった

## 【参考】

### 人と企業に選ばれるまちを目指す 裾野市 市長戦略（2023～2025年度）

#### 市長戦略とは？

市長戦略とは、市役所組織の経営戦略です。

市長の任期中に特に達成したい施策を体系化し、総合計画（第5次裾野市総合計画）に上乗せする形で策定しました。

<b>ビジョン</b> 市役所が目指す裾野市の理想像	<b>人と企業に選ばれるまち</b>
<b>ミッション</b> ビジョン実現のための市役所の使命	<b>日本一市民目線の市役所</b>
<b>綱領</b> ビジョン実現のための行動指針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本質的な課題の特定</li> <li>・より良い解決策の探究</li> <li>・小さく始めて、継続的に改善</li> <li>・新しい挑戦の応援</li> <li>・コスト意識の徹底</li> </ul>

市長戦略では、「住民満足度の向上」として「あらゆる行政サービスの継続的な改善」を掲げています。そのためにも市民のみなさまのニーズを的確に把握することが重要です。

裾野市の行政サービスの各分野について、あなたの考えを教えてください。

問9 裾野市の行政サービスのうち、満足している分野を教えてください。

(〇はいくつでも)

- |    |        |   |
|----|--------|---|
| 1  | 【子育て】  | 保育サービスや幼児教育、子育てに関する相談体制                             |
| 2  | 【教育】   | 学校の教育力や時代に即した学習環境整備など学校教育の充実                        |
| 3  | 【健康】   | 健康づくり事業（教室やイベント）、各種検診や疾病予防・重症化予防などの相談体制などの健康づくりへの支援 |
| 4  | 【文化】   | 文化財・文化活動の継承や図書館・文化施設などの管理運営などの市民文化の振興               |
| 5  | 【スポーツ】 | スポーツ関連施設の整備・充実やスポーツツーリズムの推進などのスポーツの振興               |
| 6  | 【産業】   | 創業・起業しやすい環境整備や、中小企業・商店街の振興                          |
| 7  | 【企業立地】 | 企業誘致の推進や定着促進などの産業集積の取り組み                            |
| 8  | 【農林業】  | 営農環境改善や地域戦略作物の特産化、六次産業化の推進などの農林業の振興                 |
| 9  | 【観光】   | 地域資源の利活用や観光推進体制の構築などの観光の振興                          |
| 10 | 【環境】   | ゴミの分別回収・減量やリサイクルの推進などの環境対策                          |
| 11 | 【防災】   | 防災訓練等による防災力・減災力の強化や、災害に強い道路・河川整備などの防災対策             |
| 12 | 【医療】   | 病院や救急医療など地域医療体制や、国保・後期高齢の医療保険事業（生活習慣病予防や定期健診）の運営・充実 |
| 13 | 【地域福祉】 | 地域の福祉活動の推進や高齢者・障がい福祉サービス、介護保険事業などの地域福祉の充実           |
| 14 | 【都市基盤】 | 幹線道路や生活道路の整備、道路の管理・維持補修など社会インフラの整備                  |
| 15 | 【公園】   | 身近な公園の整備状況や利用のしやすさなどの公園の設置状況                        |
| 16 | 【上水道】  | 上水道施設の更新や保全などの良質な水道水の安定供給                           |
| 17 | 【下水道】  | 下水道の整備と保全などの衛生的で快適な下水道整備                            |
| 18 | 【交通基盤】 | 路線バスのルートや便数などの公共交通網                                 |
| 19 | 【市民自治】 | 区や地域団体の活動支援、コミュニティ活動の環境整備など                         |
| 20 | 【情報発信】 | 広報誌・インターネット等による裾野市からの情報発信                           |

問10 裾野市の行政サービスのうち、**今後、充実すべきだと思う分野**を教えてください。  
(〇はいくつでも)

1	【子育て】	保育サービスや幼児教育、子育てに関する相談体制
2	【教育】	学校の教育力や時代に即した学習環境整備など学校教育の充実
3	【健康】	健康づくり事業(教室やイベント)、各種検診や疾病予防・重症化予防などの相談体制などの健康づくりへの支援
4	【文化】	文化財・文化活動の継承や図書館・文化施設などの管理運営などの市民文化の振興
5	【スポーツ】	スポーツ関連施設の整備・充実やスポーツツーリズムの推進などのスポーツの振興
6	【産業】	創業・起業しやすい環境整備や、中小企業・商店街の振興
7	【企業立地】	企業誘致の推進や定着促進などの産業集積の取り組み
8	【農林業】	営農環境改善や地域戦略作物の特産化、六次産業化の推進などの農林業の振興
9	【観光】	地域資源の利活用や観光推進体制の構築などの観光の振興
10	【環境】	ゴミの分別回収・減量やリサイクルの推進などの環境対策
11	【防災】	防災訓練等による防災力・減災力の強化や、災害に強い道路・河川整備などの防災対策
12	【医療】	病院や救急医療など地域医療体制や、国保・後期高齢の医療保険事業(生活習慣病予防や定期健診)の運営・充実
13	【地域福祉】	地域の福祉活動の推進や高齢者・障がい福祉サービス、介護保険事業などの地域福祉の充実
14	【都市基盤】	幹線道路や生活道路の整備、道路の管理・維持補修など社会インフラの整備
15	【公園】	身近な公園の整備状況や利用のしやすさなどの公園の設置状況
16	【上水道】	上水道施設の更新や保全などの良質な水道水の安定供給
17	【下水道】	下水道の整備と保全などの衛生的で快適な下水道整備
18	【交通基盤】	路線バスのルートや便数などの公共交通網
19	【市民自治】	区や地域団体の活動支援、コミュニティ活動の環境整備など
20	【情報発信】	広報誌・インターネット等による裾野市からの情報発信

市長戦略では、「人と企業に選ばれるまち」実現のための使命に「日本一市民目線の市役所」を挙げています。

**裾野市役所や市の行政サービスについて、総合的な満足度を教えてください。**

問11 裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。（○は1つ）

- 1 満足している
- 2 まあまあ満足している
- 3 普通
- 4 やや不満である
- 5 不満である
- 6 わからない

問12 問11の回答を選んだ理由について、その主な理由を1つ教えてください。（自由記述）


問13 窓口サービスや公共施設など裾野市役所の仕事（職員の対応も含む）に対してどの程度満足していますか。（○は1つ）

- 1 満足している
- 2 まあまあ満足している
- 3 普通
- 4 やや不満である
- 5 不満である
- 6 わからない

問14 裾野市役所にどの程度好感をもっていますか。（○は1つ）

- 1 好感をもっている
- 2 まあまあ好感をもっている
- 3 普通
- 4 やや嫌気がある
- 5 嫌気がある

問15 問14の回答を選んだ理由について、その主な理由を1つ教えてください。（自由記述）


### 3. 個別事業意識調査

市では総合計画等の長期的な計画に基づき、各種施策の評価・進捗管理をしています。この評価・進捗管理では、市民のみなさまの現状認識を活用しています。

以下の設問ではあなたが日常生活の中でどのように感じているか、過ごしているかを教えてください。

問16 市民の健康づくりへの支援において、市の取り組みは十分である。(〇は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問17 身体的に健康な状態である。(〇は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問18 精神的に健康な状態である。(〇は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問19 この1年間のスポーツや運動（1回あたり30分程度以上、散歩・ストレッチ等の軽運動を含む）の実施の頻度について。(〇は1つ)

- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| 1 週に6～7回            | 2 週に4～5回        |
| 3 週に2～3回            | 4 週に1回          |
| 5 週に1回未満で月に1回以上     | 6 月に1回未満で年に1回以上 |
| 7 ほとんどスポーツや運動をしていない |                 |



問20 この1年間の生涯学習（自分に合った内容を自由に選択し行う学習活動）の実施の有無について。（〇は1つ）

- 1 実施した
- 2 実施しなかった

問21 裾野市の防災対策はしっかりしている。（〇は1つ）

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問22 家庭における防災対策としての、全員分の食料や水の備蓄の量について。（〇は1つ）

- 1 1日分
- 2 2～3日分
- 3 約5日分
- 4 約7日分
- 5 8日分以上
- 6 備蓄していない

問23 お住まいの地域の「一時避難地<sup>\*1</sup>」「広域避難地<sup>\*2</sup>」の場所について。（〇は1つ）

- 1 「一時避難地」「広域避難地」とも知っている
- 2 「一時避難地」は知っているが「広域避難地」は知らない
- 3 「一時避難地」は知らないが「広域避難地」は知っている
- 4 「一時避難地」「広域避難地」とも知らない

（※1）自宅近くの公園・広場・神社など、住んでいる区や自主防災会で決めた一時的な避難場所  
 （※2）地震災害時や火災延焼時に身の安全を確保するための広い場所として、市が提供する場所

問24 裾野市は医療機関が充実している。（〇は1つ）

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問25 裾野駅・岩波駅周辺部の整備や魅力づくり環境について、市の取り組みは十分である。

(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問26 まちなみや自然の景観の美しさについて満足している。(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問27 バス路線や便数に満足している。(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問28 地域活動（自治会・地域行事・防災活動等）への市民参加が盛んである。(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問29 裾野市は性別に関わりなく個性や能力を発揮できる機会が確保されている。(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問30 市職員の業務については信頼している。(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

問31 裾野市議会の活動に興味や関心がある。(○は1つ)

- 1 非常にあてはまる
- 2 ある程度あてはまる
- 3 どちらともいえない
- 4 あまりあてはまらない
- 5 全くあてはまらない

#### 4. 自由意見

問32 その他、ご意見がありましたらご自由にお書きください。


以上でアンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

#### 郵送で回答する場合

ご記入いただいた本調査票は、そのまま同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに、

**令和5年9月29日（金）**までに投函してください。

## 市政モニターアンケートについて

裾野市では、日本一市民目線の市役所を目指しています。

そこで、あらゆる行政サービスの継続的な改善を図るため、市民のみなさまの意見やニーズ、市政への満足度等をお聴きするアンケート調査を継続的に実施します。

今後、市民意識調査とは別で不定期にご案内するアンケート調査に協力いただける方は、以下からご応募ください。

詳細については応募フォームの記載内容をご確認ください。

### ～ 市政モニターの募集 ～

#### ■応募資格

- ・18歳以上の方で、市内に住所を有しており、市政に関心をお持ちの方。

#### ■依頼期間

- ・令和5年12月から令和8年3月（令和7年度末まで）

#### ■応募方法

- ・インターネットによる応募フォーム（以下のURL または二次元バーコード）

<https://logoform.jp/form/3FUc/361597>



- ・インターネットによる応募以外の方法をご希望の方は、業務改革課（055-995-1871）までお問合せください。

# 令和5年度 裾野市市民意識調査（第20回）

## 報告書

発行：令和5年12月

編集：裾野市 デジタル部 業務改革課

〒410-1192

静岡県裾野市佐野 1059 番地

TEL：055-995-1871

FAX：055-992-3681

E-Mail：[bpr@city.susono.shizuoka.jp](mailto:bpr@city.susono.shizuoka.jp)